

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 玉川学園

## (2) 大学名

玉川大学

## (3) 大学の位置

〒194-8610

東京都町田市玉川学園六丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オバラ ヨシアキ) 小原芳明 (平成6年4月)		
学長	(オバラ ヨシアキ) 小原芳明 (平成6年4月)		
学部長	(ナカムラ シンイチ) 中村慎一 (平成26年4月)	(コヤマ タダシ) 小山正 (平成28年10月)	任期満了による交代 平成28年10月1日 (29)
学科主任	(オグラ ヤスユキ) 小倉康之 (平成26年4月)	(ハシモト ジュンイチ) 橋本順一 (平成28年4月)	任期満了による交代 平成28年4月1日 (28)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)  
平成29年度に報告する内容 → (29)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
芸術学部 メディア・デザイン学科 学士(芸術学)	音楽関係 美術関係	4 年	90 人	- 年次 人	360 人	

- (注) ・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

## (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学 定員 超過率	備考
	春季 入学	その他 の学期	春季 入学	その他 の学期	春季 入学	その他 の学期	春季 入学	その他 の学期		
A 入学定員	人 90 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 90 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 90 (-) [-]	人 - (-) [-]	人 90 (-) [-]	人 - (-) [-]	1.12 倍	
志願者数	461 (-) [-]	- (-) [-]	419 (-) [-]	- (-) [-]	390 (2) [-]	- (-) [-]	381 (1) [-]	- (-) [-]		
受験者数	443 (-) [-]	- (-) [-]	402 (-) [-]	- (-) [-]	366 (2) [-]	- (-) [-]	365 (1) [-]	- (-) [-]		
合格者数	267 (-) [-]	- (-) [-]	260 (-) [-]	- (-) [-]	268 (2) [-]	- (-) [-]	232 (1) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	99 (-) [-]	- (-) [-]	103 (-) [-]	- (-) [-]	94 (2) [-]	- (-) [-]	108 (1) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.10		1.14		1.04		1.20			

- (注) ・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・( ) 内には、編入学の状況について **外数** で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・[ ] 内には、留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出** してください。なお、計算の際は **小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入** してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考		
	平成26年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	[-] (-) 99	[-] (-) -	[-] (-) 103	[-] (-) -	[-] (-) 94	[-] (-) -	[-] (-) 108	[-] (-) -	平成28年度の3年次生は、編入学生が2名いるが、平成28年度よりリベラルアーツ学部3年次へ転学科した学生が1名、平成27年度に休学したことに伴い2年次に復学した学生が1名いるため在学生数に増減がない。 平成28年度の2年次生は、平成28年度より工学部ソフトウェアサイエンス学科から転学部した学生1名、芸術学部パフォーマンス・アーツ学科から転学科した学生1名、平成27年度に休学したことに伴い2年次に復学した学生が1名含まれる。(28)		
2年次	/		[-] (-) 96	[-] (-) -	[-] (1) 101	[-] (-) -	[-] (-) 89	[-] (-) -			
3年次			/		/		[-] (-) 93	[-] (-) -		[-] (1) 95	[-] (-) -
4年次							/			/	
計			[-] (-) 99	[-] (-) 199	[-] (1) 288	[-] (1) 385					

- (注)
- ・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・[ ]内には、留学生の状況について **内数で** 記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数 (b)	退学者数 (a)	退学者数 (内訳)			主な退学理由	入学者数 に対する 退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	99人	6人	平成26年度	3人	0人	家庭の事情 (3人)	6.0%
			平成27年度	3人	0人	他の教育機関への入学・転学 (3人)	
			平成28年度	0人	0人	該当なし	
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成27年度 入学者	103人	12人	平成27年度	5人	0人	他の教育機関への入学・転学 (3人)、就学意欲の低下 (2人)	11.6%
			平成28年度	7人	0人	就学意欲の低下 (1人)、進路変更 (4人)、学生個人の心身に関する事情 (1人)、その他 (1人)	
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成28年度 入学者	94人	5人	平成28年度	5人	0人	学生個人の心身に関する事情 (1名)、進路変更 (2人)、就学意欲の低下 (1人)、除籍 (1人)	5.3%
			平成29年度	0人	0人	該当なし	
平成29年度 入学者	108人	0人	平成29年度	0人	0人	該当なし	0.0%
合計	404人	23人					5.6%

- (注)
- ・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学 (大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合 (%) を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下 (〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他



## 2 授業科目の概要

<芸術学部 メディア・デザイン学科>

### (1) 授業科目表

※US科目…ユニバーシティ・スタンダード科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニバーシティ・スタンダード科目群 (全学共通科目)	一年次セミナー101	1前	2			2 <del>0</del> +	0 <del>+</del> 0		1 <del>0</del> 0		兼0 <del>兼1</del> 兼0	教育内容の充実を図るため担当者追加及び変更 (26) 担当者 藤枝由美子 (准教授) 丸山松彦 (助教) 野本由紀夫 (兼任教授)
	一年次セミナー102	1後	2			2 <del>0</del> +	0 <del>+</del> 0		1 <del>0</del> 0		兼0 <del>兼1</del> 兼0	教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29) 藤枝由美子 (准教授) が教授に昇格 (29)
	玉川の教育	1後	0.3			1 <del>0</del> 0					兼1 <del>兼2</del> 兼2	教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (27) 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更および追加 (28)
	健康教育	1前	1								兼2	
	音楽 I	1前	0.7								兼2	
	音楽 II	1後	1								兼2	
	全人教育論	2後		2							兼1	
	二年次セミナー201	2前		2							兼1	
	二年次セミナー202	2後		2							兼1	
	三年次セミナー301	3前		2							兼1	
	三年次セミナー302	3後		2							兼1	
	ピアリーダー	2前・後 3前・後		2							兼1	教育効果を図るため配当年次変更 (28)
小計 (12科目)		—	7	12	0	3 <del>0</del> +	0 <del>+</del> 0	0	1 <del>0</del> 0	0	兼8 <del>兼10</del> 兼9	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニバーシテイ・スタンダード科目群（全学共通科目） 人文科学科目群	文化人類学	1・2・3・4前		2							兼1	
	民俗学入門	1・2・3・4後		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編により科目追加(29)
	美術史	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	美術理論	1・2・3・4前		2							兼1	
	ことばと文化	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	比較文化論	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	日本文学	1・2・3・4前		2							兼1	
	外国文学	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	現代文明論	2・3・4前		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編に伴い学際科目群「現代文化論」に科目名変更(27)
	歴史（世界）	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	歴史（日本）	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	音楽史	1・2・3・4後		2							兼2	
	音楽理論	1・2・3・4前		2							兼2	
	哲学	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	倫理学	1・2・3・4後		2							兼1	
	ロジック	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	科学史	2・3・4後		2							兼1	
	宗教学	2・3・4前・後		2							兼1	
	世界の宗教と文化	1・2・3・4後		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編により科目追加(29)
	表現教育	2・3・4前		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編により科目削除(27)
	人間関係論	2・3・4前		2							兼1	
	演劇史	1・2・3・4前		2							兼1	
	演劇理論	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	キリスト教学	2・3・4前		2							兼1	
	英語学	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	日本語学	1・2・3・4前・後		2							兼1	
	日文学入門	1・2・3・4前		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編により科目追加(29)
	Japanology	3・4前		2							兼1	
	Japanese Pop Culture	3・4後		2							兼1	
	Issues in Japanese Studies A	4前		2							兼1	
	Issues in Japanese Studies B	4後		2							兼1	
	人文科学アカデミックスキルズ（リーディング）	1・2・3・4前・後		1							兼1	
	人文科学アカデミックスキルズ（ライティング）	1・2・3・4前・後		1							兼1	
	名著講読（人文科学）	2・3・4前・後		1							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編により科目追加(28)
Modern Japanese History	3・4後		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキニャム改編により科目追加(29)	
East Asian History	4前		2							兼1		
34			65							兼26		
25			47							兼23		
24			46							兼22		
小計（26科目）	—	0	50	0	0	0	0	0	0	兼22		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学科目群	会計学	1・2・3・4前・後		2							兼1
	コミュニケーション論	1・2・3・4前・後		2							兼1
	Academic Communication	2・3・4前		2							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目追加(29)
	経済学(国際経済を含む)	1・2・3・4前		2							兼1
	国際関係論	2・3・4後		2							兼1
	情報管理論	2・3・4前		2		1					
	法学	1・2・3・4後		2							兼1
	市民社会と法	1・2・3・4後		2							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目追加(29)
	経営学	1・2・3・4前・後		2							兼1
	マーケティング	1・2・3・4前・後		2							兼1
	政治学	1・2・3・4前・後		2							兼1
	心理学	1・2・3・4前・後		2							兼1
	学習心理学	2・3・4前		2							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目削除(27)
	社会学	1・2・3・4後		2							兼1
	ボランティア概論	1・2・3・4後		2							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目追加(27)
	科学技術社会論	2・3・4後		2							兼1
	観光学入門	1・2・3・4前		2							兼1
	社会科学アカデミックスキルズ(リーディング)	1・2・3・4前・後		1							兼1
	社会科学アカデミックスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							兼1
	名著講読(社会科学)	2・3・4前・後		1							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目追加(28)
	19 47 小計(46科目)	—	0	35 31 30	0	1	0	0	0	0	兼16 兼14 兼13 兼14
ユニバーシティ・スタンダード科目群(全学共通科目)	情報科学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	ネットワーク入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	データ処理	1・2・3・4前・後		2							兼1
	マルチメディア表現	1・2・3・4前・後		2							兼1
	化学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	生物学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	環境科学	1・2・3・4前・後		2							兼1
	数学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	解析学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	代数学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	統計学入門	2・3・4前		2							兼1
	物理学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	実践の物理学	2・3・4前		2							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編に伴い科目名及び配当年次変更(29)
	物理学実践	<del>2・3・4前・後</del>									
	科学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
	地球科学	2・3・4前・後 <del>2・3・4後</del>		2							兼1 教育効果を因るため配当年次変更(27)
	エネルギー科学	2・3・4前		2							兼1
	宇宙科学	2・3・4前・後 <del>2・3・4前</del>		2							兼1 教育効果を因るため配当年次変更(27)
	STEM入門(科学と社会)	1・2・3・4後		2							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目追加(29)
	人工知能と社会	2・3・4後		2							兼1
自然科学アカデミックスキルズ(リーディング)	1・2・3・4前・後		1							兼1	
自然科学アカデミックスキルズ(ライティング)	1・2・3・4前・後		1							兼1	
名著講読(自然科学)	2・3・4前・後		1							兼1 US科目(全学共通科目)がキリム改編により科目追加(28)	
	22 20 小計(49科目)	—	0	41 37 36	0	0	0	0	0	0	兼16 兼15 兼14 兼13

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニバーシティ・スタンダード科目群（全学共通科目） 学際科目群	マイクロ脳科学	1・2・3・4前	2								兼1	
	マクロ脳科学	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	健康スポーツ理論	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	生涯スポーツ演習	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	環境教育	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	スポーツ史	2・3・4後	2								兼1	
	健康教育理論	2・3・4後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目削除（28）
	オリンピック文化論	1・2・3・4前・後	2								兼1	東京オリンピック開催に向け科目追加（28）
	栄養学	3・4前	2								兼1	
	病理学	3・4前	2								兼1	
	マスメディアと社会	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	現代文化論	2・3・4前 <del>1・2・3・4前</del>	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編に伴い人文科学科目群「現代文明論」から科目名変更（27） 教育効果を図るため配当年次変更（28）
	プレゼンテーションスキル	1・2・3・4後	2								兼1	
	Presentation Skills in English	2・3・4後	2								兼1	
	Japanese Studies Overseas A	3後・4前・後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目追加（29）
	Japanese Studies Overseas B	3後・4前・後	2								兼1	
	Japanese Studies Overseas C	3後・4前・後	2								兼1	
	複合領域研究201	2・3・4前・後	2								兼1	
	複合領域研究202	2・3・4前・後	2				1					
	複合領域研究203	2・3・4前・後	2								兼1	
	野外教育	2・3・4後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目追加（27）
	TAPファシリテーションⅠ	1・2・3・4前・後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目追加（29）
	TAPファシリテーションⅡ	1・2・3・4後	2								兼1	
	環境教育ワークショップⅠ	1・2・3・4後	2								兼1	
	環境教育ワークショップⅡ	2・3・4前	2								兼1	
	コーオプ・プログラム	2・3・4前・後	2								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目名変更（27）
	インターンシップA	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	インターンシップB	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	インターンシップC	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	インターンシップD	1・2・3・4前・後	1								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目追加（29）
	教育インターンシップA	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	教育インターンシップB	1・2・3・4前・後	2								兼1	
	教育インターンシップC	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	教育インターンシップD	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	キャリア・マネジメント	3・4前・後	2								兼1	
	国際研究A	1後・2・3・4前・後	2				1 +	0 +				兼1
国際研究B	1後・2・3・4前・後	2				1 +	0 +				兼1	教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更（29）
国際研究C	1後・2・3・4前・後	2				1 +	0 +				兼1	
国際研究D	1後・2・3・4前・後	3								兼1		
国際研究E	1後・2・3・4前・後	4								兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目追加（28）	
国際研究F	1後・2・3・4前・後	5								兼1		
フィールドワークA	1・2・3・4前・後	2								兼1		
フィールドワークB	1・2・3・4前・後	2								兼1		
フィールドワークC	1・2・3・4前・後	2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学際科目群	地域創生プロジェクトA	1・2・3・4前・後		1								兼1	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目追加（29）	
	地域創生プロジェクトB	1・2・3・4前・後		1								兼1		
	地域創生プロジェクトC	1・2・3・4前・後		2								兼1		
	地域創生プロジェクトD	1・2・3・4前・後		2								兼1		
	地域創生プロジェクトE	1・2・3・4前・後		3								兼1		
	地域創生プロジェクトF	1・2・3・4前・後		3								兼1		
	49 <del>28</del> 25 小計（23科目）	—	0	100 <del>62</del> 50 46	0	2 +	0 +	0	0	0	0	兼25 <del>兼20</del> 兼15 兼10		
ユニバーシティ・スタンダード科目群（全学共通科目） 言語表現科目群	英語Ⅰ	1前・後		2								兼2	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（27）	
	英語Ⅱ	1前・後		2								兼2		
	英語Ⅲ	2前・後		2								兼1	受講希望者減少による授業クラスの削除（26）	
	英語コミュニケーション	1前・後		2								兼1 兼2		
	ELF 101	1前		4								兼2	US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目名及び配当年次を変更（27）	
	ELF 102	1後		4								兼2		
	ELF 201	2前		4								兼2		
	ELF 202	2後		4								兼2		
	ELF 301	3前		4								兼1		
	ELF 302	3後		4								兼1		
	ELF 401	4前		4								兼1		
	ELF 402	4後		4								兼1		
	日本語表現 101	1・2・3・4前・後		2								兼1		
	<del>日本語表現（JNL）101</del>	<del>1・2・3・4前</del>												
	日本語表現 102	1・2・3・4後		2								兼1		
	<del>日本語表現（JNL）102</del>													
	フランス語 101	1・2・3・4前		2								兼1		US科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目追加（26）
	フランス語 102	1・2・3・4後		2								兼1		
	ドイツ語 101	1・2・3・4前		2								兼1		
	ドイツ語 102	1・2・3・4後		2								兼1		
スペイン語 101	1・2・3・4前		2								兼1			
スペイン語 102	1・2・3・4後		2								兼1			
中国語 101	1・2・3・4前		2								兼1			
中国語 102	1・2・3・4後		2								兼1			
18 <del>22</del> 小計（14科目）	—	0	52 <del>60</del> 44	0	0	0	0	0	0	0	兼9 <del>兼10</del> 兼11 兼8			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ユニバーシティ・スタンダード科目群（全学共通科目） 資格関連科目群	学校経営と学校図書館	3・4前		2							兼1	
	学校図書館メディアの構成	2・3・4前		2							兼1	
	学習指導と学校図書館	3・4前 <del>2・3・4前</del>		2							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	読書と豊かな人間性	2・3・4後		2							兼1	
	情報メディアの活用	2・3・4前・後		2							兼1	
	生涯学習概論	2・3・4前		2							兼1	
	図書館概論	2・3後 <del>2・3前</del> <del>2前</del>		2							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28） US科目（全学共通科目）がキリム改編に伴い配当年次変更（29）
	図書館情報技術論	3・4後		2							兼1	
	図書館制度・経営論	3・4前		2							兼1	
	図書館サービス概論	2・3前 <del>2・3後</del>		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編に伴い配当年次変更（29）
	情報サービス論	2・3・4後		2							兼1	
	児童サービス論	3・4前 <del>3・4後</del> <del>3・4前</del>		2							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28） US科目（全学共通科目）がキリム改編に伴い配当年次変更（29）
	情報サービス演習A	3・4前 <del>3・4後</del>		1							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	情報サービス演習B	3・4前 <del>3・4後</del>		1							兼1	
	図書館情報資源概論	2・3後		2							兼1	
	情報資源組織論	2・3前		2							兼1	
	情報資源組織演習A	2・3・4後		1							兼1	
	情報資源組織演習B	2・3・4後		1							兼1	
	図書館情報資源特論	3・4前		1							兼1	
	図書・図書館史	2・3・4前		1							兼1	
	図書館施設論	3・4後		1							兼1	
	社会教育の基礎	2・3後 <del>2・3前</del>		2							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	社会教育計画	2・3前		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目追加（27）
	社会教育方法論	2・3後		2							兼1	
	社会教育計画Ⅰ	2・3前		2							兼1	
	社会教育計画Ⅱ	2・3後		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目削除（27）
	社会教育演習	3前		2							兼1	
	社会教育実習	2後 3後		2							兼1	教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	社会教育課題研究	3前 3後		2							兼1	
	現代社会と社会教育Ⅰ	3前		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目削除（27）
	現代社会と社会教育Ⅱ	3後		2							兼1	
	現代社会と社会教育	2・3後 <del>3前・後</del>		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により追加（27） 教育課程編成の体系化を図るため配当年次変更（28）
	社会体育論	2・3前		2							兼1	
	視聴覚教育メディア論	3後		2							兼1	US科目（全学共通科目）がキリム改編により科目削除（27）
	社会・教育調査	1・2前		2							兼1	
	博物館概論	2前		2							兼1	
	博物館経営論	2後		2							兼1	
	博物館資料論	2後		2							兼1	
	博物館資料保存論	2前		2							兼1	
	博物館展示論	2前		2							兼1	
博物館教育論	2後		2							兼1		
博物館情報・メディア論	2後		2							兼1		
博物館実習	3前・後		3							兼1		
36 小計（40科目）		—	0	66	0	0	0	0	0	0	兼18 <del>兼19</del> 兼17	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
導入科目群 100番台科目群 専門科目群	メディア・デザイン概論	1前	2			1						
	メディア・デザイン理論基礎Ⅰ	1前	2			1					兼2 教育内容の充実を図るため担当者追加および変更 (26) 担当者 小倉康之 (教授) 土井智恵子 (兼任講師) 清水東 (兼任講師)	
	メディア・デザイン理論基礎Ⅱ	1後	2			2					兼1 教育内容の充実を図るため担当者追加及び変更 (26) 担当者 小倉康之 (教授) 橋本順一 (教授) ワックス, キヤシー (兼任講師)	
	メディア・デザイン演習基礎Ⅰ	1前	2				0				兼3 教育内容の充実を図るため担当者追加及び変更 (26) 担当者 高岡明 (教授) リー, ジョナサン・F (准教授) 丸山松彦 (助教) 関葉月 (兼任講師) 土井智恵子 (兼任講師) 教育体制の充実を図るため担当者変更 (28) 担当者 中嶋ハルコ (兼任講師) 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29) 兼2 リー, ジョナサン F (准教授) が教授に昇格 (29)	
	メディア・デザイン演習基礎Ⅱ	1後	2				0				兼3 教育内容の充実を図るため担当者追加及び変更 (26) 担当者 高岡明 (教授) リー, ジョナサン・F (准教授) 関葉月 (兼任講師) 土井智恵子 (兼任講師) 諸星真名美 (兼任講師) 教育体制の充実を図るため担当者変更 (28) 担当者 ワックス, キヤシー (兼任講師) 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29) 兼3 リー, ジョナサン F (准教授) が教授に昇格 (29)	
	美学美術史基礎	1前 未開講 1前				1 0					兼0 教育内容の充実を図るため担当者変更 (26) 担当者 小倉康之 (教授) 履修希望者がいなかったため未開講 (26) 兼1 通常開講 (27)	
	デザイン論 <del>デザイン理論</del>	1後		2		1					他学科開講科目名との差別化を図るため科目名変更 (27)	
	コンピュータ音楽技法	1前		2							兼1	
	音楽制作論	1後		2							兼1	
	平面造形基礎	1前		2		1						
	グラフィックデザイン基礎	1後		2							兼2 開講クラス数の増に伴う担当者追加 (29) 兼1	
	CG・映像メディア表現基礎	1前		2							兼1 受講者数と開講クラスの減に伴う科目担当者の削除 (29) 兼2	
	コンピュータ・グラフィックス基礎	1後		2			1					
	映像表現基礎 <del>映像メディア表現基礎</del>	1後		2					1		他学科開講科目名との差別化を図るため科目名変更 (27)	
	空間演出基礎	1前		2		1						
	光演出基礎	1後		2		1						
	MIDI音楽制作	1前		2							兼2 受講者数と開講クラスの減に伴う科目担当者の削除 (29) 兼3	
	コンピュータ音楽基礎	1後		2							兼3	
小計 (18科目)	—		10	26	0	5 4	1 2	0	1	0	兼13 兼12	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 科 目 群  展 開 科 目 群 200 番 台 科 目 群	メディア・デザイン・プロジェクトA	2前		2		1 <del>2</del>	1 <del>2</del>			1	兼1 兼4 兼5	受講者数との関係による開講 クラスの減 (27)	
	メディア・デザイン・プロジェクトB	2後		2		1 <del>2</del>	0 <del>2</del>			1	兼3 兼4 兼5		
	<del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del>	<del>3前</del>	<del>2</del>			<del>2</del>	<del>2</del>			<del>+</del>	兼4 兼5		水野真亜沙兼任講師の退職に伴 い削除 (26) 全学的な科目区分改編により 300番台科目群に移行 (27)
	<del>メディア・デザイン・プロジェクトD</del>	<del>3後</del>	<del>2</del>			<del>2</del>	<del>2</del>			<del>+</del>	兼4 兼5		
	文化立国論	2前	2			0 <del>3</del>	0 <del>+</del>					兼1	教育内容の充実を図るため文化 政策・行政が専門の担当者に変 更 (26) 担当者 大西珠枝 (兼任教授)
	国際日本学	2後	2									兼1	
	Arts in English I	3前		2				1				兼1	全学的な科目区分改編により 300番台科目群に移行 (27)
	Arts in English II	3後		2				1				兼1	
	Arts in English III	4前		2				1				兼1	全学的な科目区分改編により 400番台科目群に移行 (27)
	Arts in English IV	4後		2				1				兼1	
	造形理論 A <del>造形理論 I</del>	2前		2								兼1	教育体制の充実を図るため科目 名称変更 (28)
	造形理論 B <del>造形理論 II</del>	2後		2		1							
	コンピュータ音楽制作論	2前		2		1 <del>0</del>	0 <del>+</del>					兼4 兼5 兼1	教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27) 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
	サウンドデザイン	2後		2		1 <del>0</del>	0 <del>+</del>					兼4 兼5 兼1	
	グラフィックデザイン I	2前		2								兼1	
	グラフィックデザイン II	2後		2								兼1	
	コンピュータ・グラフィックス I	2前		2				1					
	コンピュータ・グラフィックス II	2後		2				1					
	映像メディア表現 I	2前		2					1			兼1 兼0	教育内容の充実を図るため担当 者追加 (27)
	映像メディア表現 II	2後		2								兼1	
	光・空間演出 I	2前		2								兼1	
	光・空間演出 II	2後		2								兼1	
	WEBデザイン I	2前		2								兼1	
	WEBデザイン II	2後		2								兼1	
	総合造形 I	2前		2		1 <del>0</del>	0 <del>+</del>						藤枝由美子(准教授)が教授に昇 格(29)
	総合造形 II	2後		2		1 <del>0</del>	0 <del>+</del>						
	音楽プログラミング	2前		2								兼2 兼3	受講者数と開講クラスの減に 伴う科目担当者の削除 (29)
	コンピュータ音楽	2後		2								兼2 兼3	
	デザイン史	2前		2								兼1	
	写真史	2後		2								兼1	
	映像芸術論	2前		2								兼1	
	アニメーション・漫画論	2後		2								兼1	
	色彩学	2前		2								兼1	
文化産業経営論	2後		2								兼1		
ピッチクラス集合論	2前		2								兼1		
シエンカー理論	2後		2								兼1		
現代音楽史	2前		2								兼1		
アーツ・イン・コミュニティ	<del>2後</del> <del>2前</del>		2								兼1	教育効果を図るため配当年次変更 (29)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
200番台科目群	ディスプレイデザイン	2後		2		2 +						受講者数と開講クラスの増に伴う科目担当者の追加 (29)	
	構成学演習	2前 未開講 <del>2前</del>		2							兼1	履修希望者がいなかったため未開講 (27) 通常開講 (28)	
	フラワーデザイン	2後		2							兼1		
	タイポグラフィー基礎演習	2前		2							兼2 兼1	教育内容の充実を図るため担当者追加 (27)	
	デジタルタイポグラフィー	2後		2							兼2 兼1	開講クラス数の増に伴う担当者追加 (29)	
	<del>インターンシップ</del>	<del>2後・3前</del>		<del>2</del>		<del>+</del> <del>+</del>						全学的な科目区分改編により専攻科目群 (現300番台科目群) から移行 (27) 受講者数との関係による開講クラス減に伴う削除 (27) US科目 (全学共通科目) カリキュラム改編による学際科目群「インターンシップA.B.C.D」開設に伴い科目削除 (29)	
												兼20 兼27 兼26 兼24 兼25	
	37 38 小計 (43科目)	—	4	70 72 82	0	5 4 3 4	1 3	0	1	0			
	専攻科目群	メディア・デザイン・プロジェクトC	3前		2		1 +	1 +		1		兼1 兼4 兼5	全学的な科目区分改編により発展科目群 (現200番台科目群) から移行 (27)
		メディア・デザイン・プロジェクトD	3後		2		1 +	0 +		1		兼3 兼4 兼5	受講者との関係による開講クラス編成の変更に伴う削除 (28)
Arts in English I		3前		2			0 +				兼1	受講者数との関係による開講クラス減に伴う削除 (28)	
Arts in English II		3後		2			0 +				兼1		
芸術表現学		3前	2			1			+		兼0 兼1	教育内容の充実を図るため担当者変更 (28)	
芸術コミュニケーション演習		3後	2			3 +	0 +		1 +		兼0 兼1	受講者数との関係による開講クラス減に伴う削除 (28) 藤枝由美子 (准教授) が教授に昇格 (29)	
メディア・デザイン研究 I		3前	2			5 +	1 +		0 +		兼6 兼7 兼6		
メディア・デザイン研究 II		3後	2			5 +	1 +		0 +		兼6 兼7 兼6	教育内容の充実を図るため担当者変更 (28) 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29) 藤枝由美子 (准教授) が教授に昇格 (29)	
芸術理論研究 I		3前	2			2 +					兼4 兼3 兼4	リー, ジョナサン F (准教授) が教授に昇格 (29)	
芸術理論研究 II		3後	2			2 +					兼4 兼3 兼4		
<del>インターンシップ</del>		<del>2後・3前</del>		<del>2</del>		<del>2</del>						全学的な科目区分改編により200番台科目群に移行 (27)	
メディア・デザイン専門研究 I		3前		2							兼7 兼6 兼7	受講者との関係による開講クラス編成の変更に伴う削除 (28) 教育内容の充実を図るため担当者追加 (29)	
メディア・デザイン専門研究 II		3後		2							兼7	全学的な科目区分改編により専攻科目群 (現400番台科目群) から移行 (27)	
小計 (12科目)	—	12	12	0	7 6	1 3	0	1	0	兼20 兼19	全学的な科目区分改編により小計を追加 (27)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻科目群 400番台科目群	Arts in EnglishⅢ	4前		2		1 <del>0</del>	0 <del>+</del>				兼0 <del>兼1</del>	全学的な科目区分改編により発展科目群（現200番台科目群）から移行（27） 受講者数と開講クラスの減に伴う科目担当者の削除（29） リー、ジョナサン F（准教授）が教授に昇格（29）
	Arts in EnglishⅣ	4後		2		1 <del>0</del>	0 <del>+</del>				兼0 <del>兼1</del>	
	卒業プロジェクト演習Ⅰ	4前	2			8 <del>6</del>	1 <del>3</del>		1		兼8 <del>兼5</del>	教育内容の充実を図るため担当者追加（29） 藤枝由美子（准教授）が教授に昇格（29）
	卒業プロジェクト演習Ⅱ	4後	2			8 <del>6</del>	1 <del>3</del>		1		兼8 <del>兼5</del>	リー、ジョナサン F（准教授）が教授に昇格（29）
	メディア・デザイン専門研究Ⅰ	3前		2							兼7	全学的な科目区分改編により300番台科目群に移行（27）
	メディア・デザイン専門研究Ⅱ	3後		2							兼7	
	卒業研究	4後		2		8 <del>6</del>	1 <del>3</del>		1		兼6 <del>兼5</del>	教育内容の充実を図るため担当者追加（29） 藤枝由美子（准教授）が教授に昇格（29） リー、ジョナサン F（准教授）が教授に昇格（29）
	5 小計（12科目）	—	4 16	6 8	0	8 <del>6</del>	1 <del>3</del>	0	1	0	兼8 <del>兼6</del> <del>兼16</del>	全学的な科目区分改編により小計を修正（27）
262 <del>229</del> 223 <del>231</del> 合計（223科目）	—	37	485 <del>423</del> 408 414 <del>398</del>	0	8 <del>6</del>	1 <del>3</del>	0	1	0	兼14 <del>兼12</del> <del>兼12</del> <del>兼13</del> <del>兼13</del> <del>兼14</del>		

（注）・認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。

- ・設置認可時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- ・「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 21	科目 202	科目 0	科目 223	科目 21 [±0]	科目 241 [+39]	科目 0 [±0]	科目 262 [+39]	

(注) ・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	該当なし					

(注) ・設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	表現教育	2	2・3・4前	一般	選択	US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（27） （削除13科目 ⇒ 追加5科目）
2	学習心理学	2	2・3・4前	一般	選択	
3	英語Ⅰ	2	1前・後	一般	選択	
4	英語Ⅱ	2	1前・後	一般	選択	
5	英語Ⅲ	2	2前・後	一般	選択	
6	英語コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	
7	社会教育計画Ⅰ	2	2・3前	一般	選択	
8	社会教育計画Ⅱ	2	2・3後	一般	選択	
9	社会教育演習	2	3前	一般	選択	
10	現代社会と社会教育Ⅰ	2	3前	一般	選択	
11	現代社会と社会教育Ⅱ	2	3後	一般	選択	
12	視聴覚教育メディア論	2	3後	一般	選択	
13	社会・教育調査	2	1・2前	一般	選択	
14	健康教育理論	2	2・3・4後	一般	選択	US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編により科目削除（28） （削除1科目 ⇒ 追加7科目）
15	インターンシップ	2	2後・3前	専門	選択	US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編による学際科目群「インターンシップ A,B,C,D」開設に伴い科目削除（29）

(注) ・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目については、US 科目（全学共通科目）のカリキュラム改編による。平成27年度新入生からのカリキュラム改正であったため、学生には全く支障は生じていない。（削除13科目 ⇒ 追加5科目）(27)

廃止科目については、US 科目（全学共通科目）のカリキュラム改編による。平成28年度新入生からのカリキュラム改正であったため、学生には全く支障は生じていない。（削除1科目 ⇒ 追加7科目）(28)

廃止科目については、US 科目（全学共通科目）カリキュラム改編による学際科目群「インターンシップ A,B,C,D」開設にしたことによる。平成29年度新入生からのカリキュラム改正であったため、学生には全く支障は生じていない。(29)

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{15}{223} = 0.06$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	<p>&lt;共有する他の学校の名称&gt;            玉川学園高等部 795人            玉川学園中学部 795人            玉川学園小学部 1,200人            玉川学園幼稚部 190人</p> <p>キャンパス隣接地 の処分。修学 環境に及ぼす 影響は全くない。 (26)</p> <p>キャンパス隣接地 の処分。修学 環境に及ぼす 影響は全くない。 (27)</p> <p>キャンパス隣接地 の処分。修学 環境に及ぼす 影響は全くない。 (28)</p>
	校舎敷地	0.00 m <sup>2</sup>	345,867.43 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	345,867.43 m <sup>2</sup>	
	運動場用地	0.00 m <sup>2</sup>	58,264.56 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	58,264.56 m <sup>2</sup>	
	小 計	0.00 m <sup>2</sup>	404,131.99 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	404,131.99 m <sup>2</sup>	
	そ の 他	0.00 m <sup>2</sup>	205,039.58 m <sup>2</sup> 205,041.58 m <sup>2</sup> 205,126.26 m <sup>2</sup> 205,184.26 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	205,039.58 m <sup>2</sup> 205,041.58 m <sup>2</sup> 205,126.26 m <sup>2</sup> 205,184.26 m <sup>2</sup>	
	合 計	0.00 m <sup>2</sup>	609,171.57 m <sup>2</sup> 609,173.57 m <sup>2</sup> 609,258.25 m <sup>2</sup> 609,316.25 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	609,171.57 m <sup>2</sup> 609,173.57 m <sup>2</sup> 609,258.25 m <sup>2</sup> 609,316.25 m <sup>2</sup>	
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	<p>大学全体</p> <p>建設及び解体 のため。修学 環境に及ぼす 影響は全くない。 (26)</p> <p>新校舎竣工の ため。(27)</p> <p>建設及び解体 のため。修学 環境に及ぼす 影響は全くない。 (28)</p> <p>解体及び用途 変更のため。 機能は既存校 舎に移転され ており、修学 環境に及ぼす 影響は全くない。 (29)</p>
		<del>123,580.50 m<sup>2</sup></del> <del>139,134.93 m<sup>2</sup></del> 138,814.67 m <sup>2</sup> 113,634.30 m <sup>2</sup> 113,635.26 m <sup>2</sup> (123,580.50 m <sup>2</sup> ) <del>(113,634.30 m<sup>2</sup>)</del> (113,635.26 m <sup>2</sup> )	0.00 m <sup>2</sup>      ( 0.00 m <sup>2</sup> )	0.00 m <sup>2</sup>      ( 0.00 m <sup>2</sup> )	<del>123,580.50 m<sup>2</sup></del> <del>139,134.93 m<sup>2</sup></del> 138,814.67 m <sup>2</sup> 113,634.30 m <sup>2</sup> 113,635.26 m <sup>2</sup> (123,580.50 m <sup>2</sup> ) <del>(113,634.30 m<sup>2</sup>)</del> (113,635.26 m <sup>2</sup> )	
(3) 教室等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	<p>大学全体</p> <p>演習室及び実験実習室の用途変更。修学環境に及ぼす影響は全くない。(26)</p> <p>新校舎竣工及び既存教室の改修に伴い室数が増減した。補助職員は専任職員の退職に伴い減員となったが、パート職員が配備されている。いずれも修学環境に及ぼす影響は全くない。(27)</p> <p>既存教室の改修に伴い室数が増減したが、就学環境に及ぼす影響は全くない。補助職員数は、改修施設の運用に伴い専任職員を配置した。(28)</p> <p>解体及び用途変更のため。機能は既存校舎に移転されており、修学環境に及ぼす影響は全くない。(29)</p>
	<del>107室</del> <del>134室</del> 146室 127室 128室	<del>69室</del> <del>73室</del> 46室 48室 42室	<del>224室</del> <del>252室</del> 250室 246室 251室	6室 8室  2 (補助職員3人)	7室 2室 2 1 (補助職員3人)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		
	芸術学部 メディア・デザイン学科			10室		

(5)	図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体
		芸術学部 メディアデザイン学科	937,725 [300,880] <del>929,699 [299,709]</del> 935,990 [300,393] <del>924,817 [297,769]</del> 919,454 [296,781]  (937,725 [300,880]) <del>(929,699 [299,709])</del> (935,990 [300,393]) (924,817 [297,769]) (919,454 [296,781])	8,696 [2,184] <del>8,650 [2,161]</del> 8,605 [2,158] <del>8,547 [2,151]</del> 8,396 [2,138]  (8,696 [2,184]) <del>(8,650 [2,161])</del> (8,605 [2,158]) (8,547 [2,151]) (8,396 [2,138])	11,048 [10,481] <del>39,008 [38,950]</del> 34,023 [33,969] <del>21,487 [21,429]</del> 21,965 [21,907]  (11,048 [10,481]) <del>(39,008 [38,950])</del> (34,023 [33,969]) (21,487 [21,429]) (21,965 [21,907])	31,959 <del>31,905</del> 34,227 <del>34,160</del> 34,515  (31,959) <del>(31,905)</del> (34,227) (34,160) (34,515)	9,463 <del>8,791</del> 8,426 <del>9,574</del> 9,242  (9,463) <del>(8,791)</del> (8,426) (9,574) (9,242)	7 4 6  (7) (4) (6)	教育の充実のため、図書等を購入。 電子ジャーナルは購入パッケージ供給タイトル数減少による変更。 視聴覚資料は整理し、表記点数の他に電子ブック(584点)を所蔵することとした。いずれも学生への影響は全くない。(26) 新校舎竣工に伴い、教育の充実を図り図書等を購入した。また、古い機械・器具、標本の整理、処分を実施した。 いずれも授業で使用していなかったため、修学環境に及ぼす影響は全くない。 (27)
		計	937,725 [300,880] <del>929,699 [299,709]</del> 935,990 [300,393] <del>924,817 [297,769]</del> 919,454 [296,781]  (937,725 [300,880]) <del>(929,699 [299,709])</del> (935,990 [300,393]) (924,817 [297,769]) (919,454 [296,781])	8,696 [2,184] <del>8,650 [2,161]</del> 8,605 [2,158] <del>8,547 [2,151]</del> 8,396 [2,138]  (8,696 [2,184]) <del>(8,650 [2,161])</del> (8,605 [2,158]) (8,547 [2,151]) (8,396 [2,138])	11,048 [10,481] <del>39,008 [38,950]</del> 34,023 [33,969] <del>21,487 [21,429]</del> 21,965 [21,907]  (11,048 [10,481]) <del>(39,008 [38,950])</del> (34,023 [33,969]) (21,487 [21,429]) (21,965 [21,907])	31,959 <del>31,905</del> 34,227 <del>34,160</del> 34,515  (31,959) <del>(31,905)</del> (34,227) (34,160) (34,515)	9,463 <del>8,791</del> 8,426 <del>9,574</del> 9,242  (9,463) <del>(8,791)</del> (8,426) (9,574) (9,242)	7 4 6  (7) (4) (6)	教育の充実のため、図書等を購入し、一部の図書を整理、処分した。 視聴覚資料は整理し、表記点数の他に電子ブック(1,283点)を所蔵することとした。いずれも学生への影響は全くない。(28) 教育の充実のため、図書等を購入。 電子ジャーナルの算出方法を文部科学省による「学術情報基盤実態調査」に合わせたため数値は減少となっているが、学生への影響は全くない。 (29)
(6)	図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体		
		9,022.42 6,230.55㎡	1,040 695席		1,301,220 1,011,747冊		新校舎竣工に伴い増加した。(27)		
(7)	体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
		4,226.96 ㎡	名称	所在地	設置年月	規模			
			屋内プール 弓道場 洋弓場 ゴルフ場	東京都町田市 玉川学園六丁目 1番1号	昭和47年8月 昭和41年9月 昭和59年3月 昭和38年4月	2,766.30 ㎡ 1,314.00 ㎡ 2,053.00 ㎡ 4,862.00 ㎡			

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書及び設備購入については大学全体の予算の中で調整したため当該学科からの執行は減額となった。(26)  図書及び設備購入については大学全体の予算の中で調整したため当該学科からの執行は減額となった。(29)
		教員 1 人当り研究費等	400 千円	400 千円	図書購入費	2,410 千円	2,330 <del>2,500</del> 千円	2,043 <del>2,500</del> 千円	
		共同研究費等	2,000 千円	2,000 千円	設備購入費	14,793 千円	17,209 <del>15,000</del> 千円	5,294 <del>15,000</del> 千円	
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		1,922 千円	1,682 千円	1,692 千円	1,702 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

- (注)
- ・設置時の計画を、申請書の様式第 2 号（その 1 の 1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。）
  - ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
  - ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 29 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え直し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。



#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	玉川大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部									
国語教育学科	4	60	—	60	学士(文学)	1.20	平成29年度		
英語教育学科	4	80	—	240	学士(文学)	1.03	平成27年度		
人間学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成14年度		文学部人間学科は平成29年4月より学生募集停止
比較文化学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成18年度		文学部比較文化学科は平成27年4月より学生募集停止
農学部									
生産農学科	4	165	—	165	学士(農学)	1.00	平成29年度		
環境農学科	4	70	—	70	学士(農学)	0.72	平成29年度		
先端食農学科	4	70	—	70	学士(農学)	1.01	平成29年度		
生物資源学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	昭和24年度		農学部生物資源学科は平成27年4月より入学定員変更
生物環境システム学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成17年度	東京都町田市玉川学園六丁目1番1号	90→105 農学部生物環境システム学科は平成27年4月より入学定員変更 60→70
生命化学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成17年度		農学部生命化学科は平成27年4月より入学定員変更 100→110
工学部									
情報通信工学科	4	60	—	60	学士(農学)	1.05	平成29年度		
ソフトウェアサイエンス学科	4	60	—	250	学士(工学)	1.37	平成20年度		工学部ソフトウェアサイエンス学科は平成27年4月より入学定員変更 70→60
マネジメントサイエンス学科	4	60	—	250	学士(工学)	1.49	平成16年度		工学部マネジメントサイエンス学科は平成27年4月より入学定員変更 70→60
エンジニアリングデザイン学科	4	60	—	180	学士(工学)	0.85	平成27年度		
機械情報システム学科	4	—	—	220	学士(工学)	—	平成20年度		工学部機械情報システム学科は平成27年4月より入学定員変更 100→60

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経営学部 国際経営学科	4	130	—	520	学士(経営学)	1.30	平成13年度		
教育学部 教育学科	4	240	—	960	学士(教育学)	1.20	平成14年度		
乳幼児発達学科	4	75	—	275	学士(教育学)	1.17	平成15年度		教育学部乳幼児発達学科は平成27年4月より入学定員変更 50→75
芸術学部 パフォーマンス・アーツ学科	4	130	—	520	学士(芸術学)	1.07	平成14年度		芸術学部パフォーマンス・アーツ学科は平成26年4月より入学定員変更 120→130
メディア・デザイン学科	4	90	—	360	学士(芸術学)	1.12	平成26年度	東京都町田市玉川学園六丁目1番1号	
芸術教育学科	4	50	—	200	学士(芸術学)	1.10	平成26年度		
音楽コース	4	30	—	120	学士(芸術学)	1.28			
美術・工芸コース	4	20	—	80	学士(芸術学)	0.82			
メディア・アーツ学科	4	—	—	—	学士(芸術学)	—	平成18年度		芸術学部メディア・アーツ学科は平成26年4月より学生募集停止
ビジュアル・アーツ学科	4	—	—	—	学士(芸術学)	—	平成14年度		芸術学部ビジュアル・アーツ学科は平成26年4月より学生募集停止
リハビリアート学部 リハビリアート学科	4	160	—	640	学士(リハビリアート)	1.14	平成19年度		
観光学部 観光学科	4	90	—	360	学士(観光学)	1.26	平成25年度		
教育学部 教育学科通信教育課程	4	1,500	—	6,000	学士(教育学)	0.04	平成14年度		

大学の名称	玉川大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学研究科									
人間学専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士(文学)	0.10	平成22年度		
英語教育専攻 (修士課程)	2	7	—	14	修士(文学)	0.63	平成22年度		
農学研究科									
資源生物学専攻 (修士課程)	2	12	—	24	修士(農学)	0.87	昭和52年度		
資源生物学専攻 (博士課程後期)	3	4	—	12	博士(農学)	0.25	昭和54年度		
工学研究科									
機械工学専攻 (修士課程)	2	16	—	32	修士(工学)	0.09	昭和42年度		
電子情報工学専攻 (修士課程)	2	16	—	32	修士(工学)	0.18	昭和42年度	東京都町田市玉川学園 六丁目1番1号	
システム科学専攻 (博士課程後期)	3	3	—	9	博士(工学)	0.11	平成19年度		
マネジメント研究科									
マネジメント専攻 (修士課程)	2	7	—	14	修士(マネジメント)	0.35	平成17年度		
教育学研究科									
教育学専攻 (修士課程)	2	10	—	20	修士(教育学)	1.40	平成18年度		
教職専攻 (専門職学位課程)	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.07	平成20年度		
脳科学研究科									
心の科学専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士(工学) 修士(学術)	0.60	平成26年度		
脳科学専攻 (博士課程後期)	3	3	—	9	博士(工学) 博士(学術)	0.25	平成26年度		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めません。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 5 教員組織の状況

< 芸術学部 メディア・デザイン学科 >

### (1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	オガラ ヤスキ 小倉 康之	平成26年4月	複合領域研究202 メディア・デザイン概論 メディア・デザイン理論基礎Ⅰ メディア・デザイン理論基礎Ⅱ  文化立国論※  造形理論Ⅱ  芸術表現学※  芸術コミュニケーション演習   卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究					一年次セミナー101 [全学共通科目] 一年次セミナー102 [全学共通科目]  美学美術史基礎  文化立国論  <del>造形理論Ⅱ</del> 造形理論B  芸術表現学※  芸術コミュニケーション演習   芸術理論研究Ⅰ  芸術理論研究Ⅱ	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)  平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (26) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため文化政策・行政が専門の担当者に変更 (27)  平成28年4月 教育体制の充実を図るため科目名称変更 (28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28)
	兼任				専	教授	オオニ タマエ 大西 珠枝	平成27年4月	文化立国論	
	専				専	教授	ハシモト ジュンイチ 橋本 順一	平成28年4月	芸術表現学※	
	専				専	助教	マルヤマ マツヒコ 丸山 松彦	平成28年4月	芸術コミュニケーション演習	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	教授	高岡 明 （年齢）	平成26年4月	メディア・デザイン演習基礎 I メディア・デザイン演習基礎 II  芸術コミュニケーション演習 芸術理論研究 I 芸術理論研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	兼任	講師	小島 有利子 （年齢）	平成29年4月	音楽理論 〔全学共通科目〕 メディア・デザイン演習基礎 I メディア・デザイン演習基礎 II コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン <del>コンピュータ音楽制作論</del> <del>サウンドデザイン</del>	平成29年4月 高須一兼担教授の退職（平成28年5月急逝のため）に伴い変更（29） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29） 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加（27） 平成29年4月 受講者数と開講クラスの減に伴う科目担当者の削除（29）
専	教授	田中 敬一 （年齢）	平成26年4月	空間演出基礎 光演出基礎 メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD 文化立国論※ ディスプレイデザイン メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II インターンシップ 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	兼任	教授	大西 珠枝 （年齢）	平成27年4月	文化立国論	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 文化政策・行政が専門の担当者に変更（27）
					専	教授	橋本 順一 （年齢）	平成28年4月	インターンシップ	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者追加変更（28）
					<del>専</del>	<del>教授</del>	<del>橋本 順一 （年齢）</del>	<del>平成28年4月</del>	<del>インターンシップ</del>	平成29年4月 US科目（全学共通科目）が シラバス改編による学際科目群 「インターンシップ A,B,C,D」開設に伴い科目 削除（29）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	教授	カミラ シンイチ 中村 慎一	平成26年4月	文化立国論※  メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ 卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究	兼任	教授	オニシ タマエ 大西 珠枝	平成27年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕  文化立国論	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (28)  平成27年4月 教育内容の充実を図るため文化政策・行政が専門の担当者に変更 (27)
					兼任	講師	ミヤザキ ジュン 宮崎 淳	平成29年4月	メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)
専	教授	ハシモト ジュンイチ 橋本 順一	平成26年4月	情報管理論   芸術コミュニケーション演習  卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究					メディア・デザイン理論基礎Ⅱ  インターンシップ <del>インターンシップ</del>  芸術表現学※  メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅰ	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加変更 (26)  平成28年4月 教育体制の充実を図るため担当者追加変更 (28)  平成29年4月 US科目 (全学共通科目) がシステム改編による学際科目群「インターンシップ A,B,C,D」開設に伴い科目削除 (29)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28)  平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	教授	ハシ ミツ 林 三雄	平成26年4月	一年次セミナー101 一年次セミナー102  デザイン理論  平面造形基礎  メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB  メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD  メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II  インターンシップ  卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II  卒業研究	専	准教授	フジエダ ユミコ 藤枝 由美子 (小泉 由美子)	平成26年4月	一年次セミナー101 [全学共通科目] 一年次セミナー102 [全学共通科目]  国際研究A [全学共通科目] 国際研究B [全学共通科目] 国際研究C [全学共通科目]  <del>デザイン理論</del> デザイン論  <del>メディア・デザイン・プロジェクトA</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトB</del>  ディスプレイデザイン  <del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトD</del>  <del>インターンシップ</del>	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (26)  平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)  平成27年4月 他学科開講科目名との差別化を図るため科目名変更 (27)  平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除 (27)  平成29年4月 受講者数と開講クラスの増に伴う科目担当者の追加 (29)  平成28年4月 受講者数との関係による開講クラス編成の変更に伴う削除 (28)  平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除 (27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	准教授	アカヤマ ヒトシ 赤山 仁	平成26年4月	コンピュータ・グラフィックス基礎 メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD コンピュータ・グラフィックス I コンピュータ・グラフィックス II 映像メディア表現 I メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究					<del>メディア・デザイン・プロジェクトB</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトD</del>	平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除 (27)  平成28年4月 受講者との関係による開講クラス編成の変更に伴う削除 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	准教授	フジエガ ユミコ 藤枝 由美子 (小泉 由美子)	平成26年4月	国際研究A 国際研究B 国際研究C メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD 文化立国論※ 総合造形 I 総合造形 II 芸術コミュニケーション演習 メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	専	教授	フジエガ ユミコ 藤枝 由美子 (小泉 由美子)	平成29年4月	一年次セミナー101 〔全学共通科目〕 一年次セミナー102 〔全学共通科目〕 国際研究A 〔全学共通科目〕 国際研究B 〔全学共通科目〕 国際研究C 〔全学共通科目〕 <del>メディア・デザイン・プロジェクトA</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトB</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトD</del> 文化立国論	平成29年4月 藤枝由美子(准教授)が教授に昇格(29)  平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(26)  平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(29)  平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除(27)  平成28年4月 受講者との関係による開講クラス編成の変更に伴う削除(28)  平成27年4月 教育内容の充実を図るため文化政策・行政が専門の担当者に変更(27)
					兼担	教授	オオニシ タマエ 大西 珠枝	平成27年4月	文化立国論	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
専	准教授	リー, ジョナサン・F	平成26年4月	Arts in English I Arts in English II Arts in English III Arts in English IV コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	専	教授	リー, ジョナサン・F	平成29年4月	メディア・デザイン演習基礎 I メディア・デザイン演習基礎 II <del>Arts in English I</del> <del>Arts in English II</del>	平成29年4月 リー, ジョナサン F (准教授) が教授に昇格 (29)  平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加変更 (26)  平成28年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除 (28)
専	助教	マルヤマ マツヒコ 丸山 松彦	平成26年4月	メディア・デザイン演習基礎 I 映像メディア表現基礎 メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD  メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	兼任	講師	オオシマ ヨシサ 大島 由久	平成28年4月	一年次セミナー101 [全学共通科目] 一年次セミナー102 [全学共通科目]  <del>映像メディア表現基礎</del> 映像表現基礎  芸術表現学※ 芸術コミュニケーション演習  メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者追加変更 (26)  平成27年4月 他学科開講科目名との差別化を図るため科目名変更 (27)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	イムラ ヨシカズ 磯村 宜和	平成26年4月	ミクロ脳科学						
兼担	教授	オホキ エイイチ 大木 栄一	平成28年4月	キャリア・マネジメント					インターンシップA 〔全学共通科目〕 インターンシップB 〔全学共通科目〕 インターンシップC 〔全学共通科目〕 インターンシップD 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目）制 システム改編により科目追加 (29)
兼担	教授	オカボ ヒデトシ 大久保 英敏	平成27年4月	エネルギー科学						
兼担	教授	オサノ ケイ 小佐野 圭	平成26年4月	音楽Ⅰ 音楽Ⅱ						
兼担	教授	カキザキ ヒロカ 柿崎 博孝	平成27年4月	博物館経営論						
兼担	教授	カノウ エツコ 加藤 悦子	平成26年4月	美術史 博物館概論 博物館実習						
兼担	教授	カワサキ トシキ 川崎 登志喜	平成26年4月	生涯スポーツ演習 スポーツ史 社会体育論	兼任	講師	クロス アカリ 黒須 朱莉	平成27年4月	<del>スポーツ史</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	トミタ コウスケ 富田 幸祐	平成28年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ムラカミ ヒデアキ 村上 秀明	平成27年4月	<del>社会体育論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼担	教授	カワサキ トシキ 川崎 登志喜	平成29年4月	社会体育論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	キチ シゲオ 菊池 重雄	平成26年4月	比較文化論					玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成26年4月 小田部進一准教授(兼担)の 国外研修(1年)派遣に伴い 変更(26)
					兼担	教授	カス ハジメ 高須 一	平成27年4月	<del>玉川の教育</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担当 者変更(27)
					専	教授	ナカム シンイチ 中村 慎一	平成28年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担当 者変更(28)
					兼担	教授	スズキ 鈴木 信之	平成27年4月	<del>比較文化論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 菊池重雄教授(兼担)の役 職変更に伴う担当者変更 (27)
					兼担	教授	モリ ヨシカズ 森 良和	平成28年4月	<del>比較文化論</del> 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	タナベ 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼担	教授	クロダ ケン 黒田 潔	平成26年4月	物理学入門 物理学実践 科学入門					<del>物理学実践</del> 実践の物理学	平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編に伴い科目名変更 (29)
兼担	教授	コバヤシ ユキオ 小林 幸夫	平成26年4月	法学	兼任	講師	マツナガ ミツオ 松永 光雄	平成28年4月	法学 〔全学共通科目〕  政治学 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	教授	サカガミ マサヒ 坂上 雅道	平成26年4月	マクロ脳科学	兼担	教授	ヒダ エキ 樋田 栄揮	平成27年4月	マクロ脳科学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
兼担	教授	サトリ シゲオ 佐藤 成男	平成26年4月	外国文学						
兼担	教授	スズキ ヤスキ 鈴木 康之	平成27年4月	コープ・プログラム					<del>コープ・プログラム</del> 〔全学共通科目〕  コープ・プログラム 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編により科目名変更 (27)
兼担	教授	ツヤマ ツヨシ 曾山 毅	平成26年4月	観光学入門						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	教授	カス ハジメ 高須 一	平成26年4月	音楽史  音楽理論	<del>兼任</del>	<del>教授</del>	<del>カス ハジメ 高須 一</del>	<del>平成29年4月</del>	<del>玉川の教育</del> [全学共通科目]	平成29年4月 高須一兼任教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い削除(29)
					専	教授	カムラ シンイチ 中村 慎一	平成28年4月	玉川の教育 [全学共通科目]	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(27)
					兼任	教授	アミノ コウイチ 網野 公一	平成29年4月	音楽史 [全学共通科目]	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(28)
					専	教授	カカ アキラ 高岡 明	平成29年4月	音楽理論 [全学共通科目]	平成29年4月 高須一兼任教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い変更(29)
兼任	教授	カザイ ヒサオ 太宰 久夫	平成26年4月	表現教育 フィールドワークA フィールドワークB フィールドワークC	<del>兼任</del>	<del>准教授</del>	<del>コヤマ ユウロウ 小山 雄一郎</del>	<del>平成29年4月</del>	<del>表現教育</del> [全学共通科目]	平成27年4月 US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目削除(27)
					兼任	准教授	コヤマ ユウロウ 小山 雄一郎	平成29年4月	フィールドワークA [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(29)
									フィールドワークB [全学共通科目]	
									フィールドワークC [全学共通科目]	
兼任	教授	トウ, グレン (トウ, グレン・クワン・ビンク)	平成26年4月	ELF 101  ELF 102 ELF 201  ELF 202  ELF 301 ELF 302  ELF 401 ELF 402	<del>兼任</del>	<del>助教</del>	<del>カガ 岡田 トシシズキ (カガ, トシシズキ)</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>ELF 101</del> [全学共通科目]	平成27年4月 ELF専任教員へ担当者変更(27)
					兼任	助教	チャイクル, ラサミ	平成28年4月	ELF 101 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
									<del>ELF 102</del> [全学共通科目]	
					兼任	助教	チャイクル, ラサミ	平成28年4月	ELF 102 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
									<del>ELF 201</del> [全学共通科目]	
					兼任	助教	チャイクル, ラサミ	平成28年4月	ELF 202 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					<del>兼任</del>	<del>助教</del>	<del>ミナモト, フラウド</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>ELF 202</del> [全学共通科目]	平成27年4月 ELF専任教員へ担当者変更(27)
					兼任	助教	チャイクル, ラサミ	平成28年4月	ELF 202 [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
					兼任	助教	ミリナー, プレット	平成27年4月	ELF 301 [全学共通科目]	平成27年4月 ELF専任教員へ担当者変更(27)
									<del>ELF 302</del> [全学共通科目]	
					兼任	助教	スジノ ユキホ 祐乗坊 由利 (祐乗坊 由利)	平成29年4月	ELF 302 [全学共通科目]	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更(29)
					兼任	准教授	マクフライド, ボール (マクフライド, ボール)	平成29年4月	ELF 401 [全学共通科目]	
									ELF 402 [全学共通科目]	
兼任	教授	カムラ サトシ 中村 聡	平成26年4月	歴史(世界)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	ニノ ヒロエ 庭野 裕恵 (庭野 裕恵)	平成28年4月	病理学	兼担	教授	ニノ ヒロエ 庭野 裕恵 (庭野 裕恵)	平成27年4月	<del>健康教育理論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目削除 (28)
兼担	教授	ノモト ユキオ 野本 由紀夫	平成26年4月	音楽史 音楽理論	専	教授	オクラ ヤスキ 小倉 康之	平成29年4月	<del>一年次セミナー101</del> 〔全学共通科目〕 <del>一年次セミナー102</del> 〔全学共通科目〕 一年次セミナー101 〔全学共通科目〕 一年次セミナー102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図る ため担当者追加変更 (26) 平成29年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者変更 (29)
兼担	教授	ハセガワ ヨシジ 長谷川 洋二	平成26年4月	玉川の教育 全人教育論	兼担	教授	サクマ ヒロユキ 佐久間 裕之	平成27年4月	<del>玉川の教育</del> 〔全学共通科目〕 全人教育論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者削除 (27) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼担	教授	ホリタ タツヤ 堀田 龍也	平成27年4月	情報メディアの活用	兼担	教授	トシガ ジュンイチ 富永 順一	平成27年4月	情報メディアの活用 〔全学共通科目〕	平成27年4月 堀田龍也教授(兼担)の退 職に伴う担当者変更 (26)
兼担	教授	ヤギハシ ノブヒロ 八木橋 伸浩	平成26年4月	歴史(日本) 博物館資料論	兼担	准教授	ウノ ケイ 宇野 慶	平成29年4月	博物館資料論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼担	教授	ワタナベ マサヒコ 渡邊 正彦	平成26年4月	日本文学	兼任	講師	ヤマダ ナツキ 山田 夏樹	平成27年4月	<del>日本文学</del> 〔全学共通科目〕 日本文学 〔全学共通科目〕 <del>日本語表現101</del> 〔全学共通科目〕 日本語表現101 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (29) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	<del>日本語表現101</del> 〔全学共通科目〕	
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現101 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	アリゲンタ 有源探 ジェラード	平成27年4月	人間関係論					哲学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	タテノ ヨスガ 立脇 洋介	平成27年4月	<del>人間関係論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	准教授	アリゲンタ 有源探 ジェラード	平成29年4月	人間関係論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
									現代文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 林卓行兼任教授の退職(平 成29年3月自己都合のため) に伴い変更 (29)
兼任	准教授	イカリ ナホ 市川 直子	平成26年4月	環境教育	兼任	講師	カワマタ ノブユキ 勝又 暢之	平成28年4月	環境教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	准教授	イトウ リョウジ 伊藤 良二	平成26年4月	会計学						
兼任	准教授	イワタ ケイコ 岩田 恵子	平成26年4月	心理学	兼任	准教授	サトウ ユキ 佐藤 由紀 (小島 由紀)	平成27年4月	心理学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	准教授	イカガリ ヒトシ 小川 人士	平成26年4月	化学入門	兼任	講師	イカガリ ユミ 池田 佑美	平成26年4月	化学入門 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図る ため担当者変更 (26)
				環境科学	兼任	講師	コイズミ ヨシカズ 小泉 嘉一	平成26年4月	<del>環境科学</del> 〔全学共通科目〕	
					兼任	講師	イカガリ ユミ 池田 佑美	平成29年4月	環境科学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	准教授	カサイ ユミコ 河西 由美子	平成27年4月	学校経営と学校図書館	兼任	講師	オオカワ ケイコ 大川 孝子	平成27年4月	学校経営と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更 (27)
				学習指導と学校図書館	兼任	講師	ヨネベ シゲノリ 米谷 茂則	平成27年4月	<del>学習指導と学校図書館</del> 〔全学共通科目〕	
				読書と豊かな人間性	兼任	講師	オオカワ ケイコ 大川 孝子	平成29年4月	学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
				情報サービス論	兼任	講師	ヨネベ シゲノリ 米谷 茂則	平成27年4月	<del>読書と豊かな人間性</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更 (27)
				図書館施設論	兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成29年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
				視聴覚教育メディア論	兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	<del>情報サービス論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更 (27)
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	<del>図書館施設論</del> 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
									情報サービス論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
									図書館施設論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
									視聴覚教育メディア論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が シラブ改題により科目削除 (27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	カツオ アキヒト 勝尾 彰仁	平成27年4月	科学史	兼任	講師	ヤマシナ ナオコ 山科 直子	平成27年4月	科学史 〔全学共通科目〕  名著講読(自然科学) 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)  平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編により科目追加 (28)
兼担	准教授	カノ カズオ 菅野 和郎	平成27年4月	博物館資料保存論						
兼担	准教授	カノウ ワタル 工藤 亘	平成26年4月	健康教育 健康スポーツ理論	兼担	助教	スズキ シュンヤ 鈴木 淳也	平成28年4月	健康スポーツ理論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	准教授	コシマ サエコ 小島 佐恵子	平成27年4月	二年次セミナー—201  三年次セミナー—302	兼任	助教	ホシテツヤ 帆足 哲哉	平成29年4月	二年次セミナー—201 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者変更(29)
					兼任	助教	ホシテツヤ 帆足 哲哉	平成28年4月	三年次セミナー—302 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					<del>兼任</del>	<del>准教授</del>	<del>コシマ サエコ 小島 佐恵子</del>	<del>平成26年4月</del>	<del>社会科学7科目(1年次)</del> 〔全学共通科目〕 <del>社会科学7科目(2年次)</del> 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図る ため担当者変更(26)
					兼任	講師	ヤチ コトエ 矢内 琴江	平成29年4月	社会科学7科目(1年次) 〔全学共通科目〕 社会科学7科目(2年次) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図る ため担当者変更(29)
兼担	准教授	コタベ シンイチ 小田部 進一	平成26年4月	玉川の教育  宗教学  キリスト教学	兼担	教授	コタベ シンイチ 小田部 進一	平成27年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更(27)
					<del>兼担</del>	<del>教授</del>	<del>キクチ シゲオ 菊池 重雄</del>	<del>平成26年4月</del>	<del>玉川の教育</del> 〔全学共通科目〕	平成26年4月 小田部進一准教授(兼担) の国外研修(1年)派遣に伴 い変更(26)
					<del>兼担</del>	<del>教授</del>	<del>タカシ ハジメ 高須 一</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>玉川の教育</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者変更(27)
					専	教授	ナカムラ シンイチ 中村 慎一	平成28年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育体制の充実を図りクラス を改編したことに伴う担 当者変更(28)
					兼担	准教授	ゴツタルド、マルコ	平成27年4月	宗教学 〔全学共通科目〕  世界の宗教と文化 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)  平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編により科目追加 (29)
兼担	准教授	サトウ ユキ 佐藤 由紀 (小島 由紀)	平成26年4月	ことばと文化	兼担	教授	アオキ アツオ 青木 敦男	平成27年4月	ことばと文化 〔全学共通科目〕  コミュニケーション論 〔全学共通科目〕  心理学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)  平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	シヅカリ マリコ 實川 真理子 (實川 眞理子)	平成26年4月	文化人類学	兼任	講師	セスイ ヒデノブ 泉水 英計	平成26年4月	文化人類学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 實川真理子教授(兼担)の 退職に伴う担当者変更 (26)
兼担	准教授	ナカジマ チェ 中島 千絵	平成26年4月		兼担	教授	ナカジマ チェ 中島 千絵	平成29年4月	国際研究A 〔全学共通科目〕 国際研究B 〔全学共通科目〕 国際研究C 〔全学共通科目〕	平成29年4月 中嶋千絵(准教授)が教授 に昇格(29)
				グラフィックデザイン基礎	兼任	講師	ミツイ ナホキ 三ツ井 直樹 (三ツ井 直樹)	平成27年4月	<del>グラフィックデザイン基礎</del>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
				構成学演習	兼担	准教授	ナカジマ チェ 中島 千絵	平成28年4月	グラフィックデザイン基礎	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更(28)
				メディア・デザイン・プロジェクトA					<del>メディア・デザイン・プロジェクトA</del>	平成27年4月 受講者数との関係による開 講クラス減に伴う担当者削 除(27)
				メディア・デザイン・プロジェクトB					<del>メディア・デザイン・プロジェクトB</del>	
				メディア・デザイン・プロジェクトC					<del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del>	平成28年4月 受講者数との関係による開 講クラス編成の変更に伴う削 除(28)
				メディア・デザイン・プロジェクトD					<del>メディア・デザイン・プロジェクトD</del>	
兼担	准教授	カムラ カオリ 中村 香	平成27年4月	社会教育計画Ⅰ 社会教育計画Ⅱ	兼担	教授	カムラ カオリ 中村 香	平成27年4月	ボランティア概論 〔全学共通科目〕 生涯学習概論 〔全学共通科目〕 <del>社会教育計画Ⅰ</del> 〔全学共通科目〕 <del>社会教育計画Ⅱ</del> 〔全学共通科目〕 社会教育実習 〔全学共通科目〕 社会教育課題研究 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更(27) US科目(全学共通科目)が キョム改編による新規科目担 当者(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28) 平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目削除 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼担	准教授	カムラ テツ 中村 哲	平成27年4月	文化産業経営論						
兼担	准教授	ハバハ シンジ 馬場 眞二	平成26年4月	音楽Ⅰ 音楽Ⅱ						

設置時の計画					変更状況					
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼担	准教授	ハヤシ タユキ 林 卓行	平成26年4月	美術理論	<del>兼担</del>	<del>教授</del>	<del>ハヤシ タユキ 林 卓行</del>	<del>平成26年4月</del>	<del>玉川の教育</del> <small>〔全学共通科目〕</small> <b>玉川の教育</b> <small>〔全学共通科目〕</small> <del>現代文化論</del> <small>〔全学共通科目〕</small> <b>現代文化論</b> <small>〔全学共通科目〕</small>	平成27年4月 昇格による変更 (27)  平成29年4月 林卓行兼担教授の退職（平成29年3月自己都合のため）に伴い変更 (29)  平成28年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者追加 (28)  平成29年4月 林卓行兼担教授の退職（平成29年3月自己都合のため）に伴い変更 (29)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (28)  平成29年4月 林卓行兼担教授の退職（平成29年3月自己都合のため）に伴い変更 (29)
					兼任	講師	ハヤシ タユキ 林 卓行	平成29年4月		
					兼担	准教授	マツカワ マナブ 松川 儒	平成29年4月		
					兼担	准教授	アリケンタン 有源 傑	平成29年4月		
兼担	准教授	ハラノ ケンイチ 原野 健一	平成26年4月	生物学入門	兼担	教授	ハラノ ケンイチ 原野 健一	平成29年4月		平成29年4月 原野健一（准教授）が教授に昇格 (29)
兼担	准教授	ヒラハヤシ タケオ 平林 壯郎	平成26年4月	マスメディアと社会	兼任	講師	クサカミ マコト 草川 誠	平成26年4月	<del>マスメディアと社会</del> <small>〔全学共通科目〕</small>	平成26年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (26)
					兼任	講師	モチヅキ ヨシト 望月 義人	平成27年4月	<del>マスメディアと社会</del> <small>〔全学共通科目〕</small>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (27)
					兼担	教授	ナカニシ シゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 <small>〔全学共通科目〕</small>	平成28年4月 US科目（全学共通科目）制により科目追加 (28)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	<del>日本語表現 102</del> <small>〔全学共通科目〕</small> <b>日本語表現 102</b> <small>〔全学共通科目〕</small>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (27) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)
兼担	准教授	ムラヤマ 村山 にな	平成26年4月	国際研究A 国際研究B 国際研究C  文化立国論※	兼担	教授	ナカジマ チエ 中島 千絵	平成29年4月	<b>国際研究A</b> <small>〔全学共通科目〕</small> <b>国際研究B</b> <small>〔全学共通科目〕</small> <b>国際研究C</b> <small>〔全学共通科目〕</small>	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)
					兼担	教授	オオニシ タマエ 大西 珠枝	平成27年4月	文化立国論	平成27年4月 教育内容の充実を図るため文化政策・行政が専門の担当者に変更 (27)
兼担	准教授	ヤマシタ マコト 山下 誠	平成27年4月	健康教育理論	<del>兼担</del>	<del>教授</del>	<del>ニノノ ヒロエ 庭野 裕恵</del> (庭野 裕恵)	<del>平成27年4月</del>	<del>健康教育理論</del> <small>〔全学共通科目〕</small>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (27) 平成28年4月 US科目（全学共通科目）制により科目削除 (28)
兼担	准教授	ヤマダ ノブユキ 山田 信幸	平成26年4月	健康教育						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	ヤマダ マサシ 山田 雅俊	平成26年4月	経営学						
兼担	助教	ウオキ ユウコ 魚崎 祐子 (福田 祐子)	平成27年4月	学習心理学					<del>学習心理学</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が システム改編により科目削除 (27)
兼担	助教	オオタ ヒロキ 太田 拓紀	平成26年4月	社会・教育調査					<del>社会・教育調査</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が システム改編により科目削除 (27)
兼担	助教	カモト カズカ 川本 和孝	平成28年4月	社会教育演習  社会教育実習	兼担	教授	ナカムラ カオリ 中村 香	平成28年4月	<del>社会教育演習</del> 〔全学共通科目〕  社会教育実習 〔全学共通科目〕  現代社会と社会教育 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が システム改編により科目削除 (27)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)  平成28年4月 US科目(全学共通科目)が システム改編による新規科目担 当者(27)
兼担	助教	タハシ アイ 高橋 愛 (立花 愛)	平成27年4月	博物館教育論	兼担	准教授	タハシ アイ 高橋 愛 (立花 愛)	平成27年4月		平成27年4月 昇格による変更(27)
兼担	助教	マクブライド、ポール (マクブライド、ポール・レスリー)	平成26年4月	ELF 101  ELF 102  ELF 201  ELF 202	兼担	准教授	マクブライド、ポール (マクブライド、ポール・レスリー)	平成29年4月		平成29年4月 マクブライド、ポール(助 教)が准教授に昇格(29)
					<del>兼担</del>	<del>助教</del>	<del>スズキ ジョージ</del>	<del>平成28年4月</del>	<del>ELF 102</del> 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼担	助教	ユカヅキ ヨシホ 祐兼坊 由利 (祐兼坊 由利)	平成29年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕 ELF 201 〔全学共通科目〕 ELF 202 〔全学共通科目〕 ELF 401 〔全学共通科目〕 ELF 402 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図り クラスを改編したこと に伴う担当者変更(29)
										平成29年4月 教育体制の充実を図り クラスを改編したこと に伴う担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	助教	マツヤマ イヲ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	図書館概論 図書館情報技術論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論  情報サービス演習B 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習A 情報資源組織演習B 図書館情報資源特論	兼任	准教授	マツヤマ イヲ 松山 巖 (安藤 巖)	平成27年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕	平成27年4月 昇格による変更 (27)  平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館情報技術論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	アリヤマ ユミコ 有山 裕美子	平成28年4月	図書館サービス概論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	<del>情報サービス論</del> 〔全学共通科目〕 情報サービス論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	図書館情報資源特論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカズ 日向 良和	平成28年4月	<del>図書館施設論</del> 〔全学共通科目〕 図書館施設論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更 (27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	講師	アベ ミキ 阿部 美由起 (佐藤 美由起)	平成27年4月	デザイン史 芸術理論研究 I 芸術理論研究 II						
兼任	講師	アツタ ダイスケ 栗田 大輔	平成28年4月	芸術理論研究 I  芸術理論研究 II	専	教授	オクラ ヤスキ 小倉 康之	平成28年4月	芸術理論研究 I  芸術理論研究 II	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)  平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者追加 (29)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)  平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者追加 (29)
兼任	講師	イカガシ アツコ 池頭 純子	平成26年4月	英語学	兼任	講師	サニヤ イコ 三宮 郁子 (池上 郁子)	平成26年4月	英語学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	コバヤシ ハルコ 小林 晴子	平成29年4月	英語学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	イカミ ヒデアキ 池上 英洋	平成26年4月	美学美術史基礎	専	教授	オクラ ヤスキ 小倉 康之	平成26年4月	美学美術史基礎	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
兼任	講師	イトウ ヨシオ 伊藤 恵夫	平成27年4月	複合領域研究203 造形理論 I 芸術理論研究 I 芸術理論研究 II メディア・デザイン専門研究 I メディア・デザイン専門研究 II	兼任	講師	トビシマ タカフ 飛嶋 隆信	平成28年4月	<del>造形理論 I</del> 造形理論 A 芸術理論研究 I 芸術理論研究 II	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 科目名称変更 (28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	講師	イワキ 修 岩崎 修	平成27年4月	光・空間演出 I 光・空間演出 II					メディア・デザイン・プロジェクト B メディア・デザイン・プロジェクト D  卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変更 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	ウエノ サエ 上野 左絵 (小林 左絵)	平成26年4月	日本語表現 (JNL) 101  日本語表現 (JNL) 102	兼任	教授	ワタナベ マサヒコ 渡邊 正彦	平成27年4月	<del>日本語表現 (JNL) 101</del> [全学共通科目] <del>日本語表現 101</del> [全学共通科目]	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) 制 ネット改編により科目名変更 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	イシダ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	<del>日本語表現 101</del> [全学共通科目]	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 101 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	准教授	ヒラハヤシ タケオ 平林 壯郎	平成27年4月	<del>日本語表現 (JNL) 102</del> [全学共通科目] <del>日本語表現 102</del> [全学共通科目]	平成27年4月 US科目 (全学共通科目) 制 ネット改編により科目名変更 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 102 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	エシタ カズノブ 江下 和章	平成26年4月	代数学入門	兼任	准教授	コヤマ ユウイチロウ 小山 雄一郎	平成27年4月	<del>統計学入門</del> [全学共通科目] 統計学入門 [全学共通科目]	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	エトウ ケイ 江藤 圭也	平成26年4月	経済学（国際経済を含む）						
兼任	講師	オオサキ コウジ 大崎 恒次	平成26年4月	マーケティング						
兼任	講師	オオシマ ヨシヒサ 大島 由久	平成28年4月	芸術表現学※  芸術コミュニケーション演習	専	助教	マルヤマ マツヒコ 丸山 松彦	平成28年4月	芸術表現学※  <del>芸術コミュニケーション演習</del>  メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ  卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（28） 平成28年4月 受講者数との関係による開 講クラス減に伴う担当者削 除（28） 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（28） 平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者追加（29）
兼任	講師	オオヤマ マリ 大山 麻里	平成28年4月	CG・映像メディア表現基礎  メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD  メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ  卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究	兼任	講師	イワサキ オサム 岩崎 修	平成27年4月	<del>CG・映像メディア表現基礎</del>  <del>メディア・デザイン・プロジェクトA</del> メディア・デザイン・プロジェクトB <del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del> メディア・デザイン・プロジェクトD  メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ  卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 （29） 平成27年4月 受講者数との関係による開 講クラス減に伴う担当者削 除（27） 平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（27） 平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス編成の変更に伴う削 除（28） 平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変 更（28） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29） 平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変 更（28） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29） 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）
兼任	講師	オカモト タロウ 岡元 太郎	平成27年4月	地球科学						
兼任	講師	オカワリ アツコ 小川 厚子	平成26年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ					<del>英語Ⅰ</del> 〔全学共通科目〕 <del>英語Ⅱ</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目（全学共通科目）が キョウシム改編により科目削 除（27）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	オハタ シュウイチ 小畑 秀一	平成26年4月	自然科学7科目「ミックス」(リーディング) 自然科学7科目「ミックス」(ライティング)	兼任	教授	トシカ ジュンイチ 富永 順一	平成27年4月	自然科学7科目「ミックス」(リーディング) [全学共通科目] 自然科学7科目「ミックス」(ライティング) [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
兼任	講師	カシハラ エリナ 柏原 エリナ (田中 江里奈)	平成28年4月	メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD						
兼任	講師	カマタ エミ 狩俣 恵美	平成26年4月	英語コミュニケーション					<del>英語コミュニケーション</del> [全学共通科目]	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョウム改編により科目削除 (27)
兼任	講師	カハラ ヤスコ 川原 康子 (宮口 康子)	平成27年4月	WEBデザイン I WEBデザイン II	兼任	講師	ツボスマ マリ 坪沼 真理 (高橋 真理)	平成27年4月	<del>WEBデザイン I</del> <del>WEBデザイン II</del>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	講師	カガシマ 永嶋 さゆり	平成28年4月	WEBデザイン I WEBデザイン II	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	キシダ シン 岸田 真	平成26年4月	演劇史 演劇理論	兼任	助教	タタ シンリョウ 多和田 真太良	平成29年4月	演劇理論 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼任	講師	キムラ トモヤ 木村 智哉	平成27年4月	アニメーション・漫画論						
兼任	講師	コジマ ユリコ 小島 有利子	平成26年4月	メディア・デザイン理論基礎 I  メディア・デザイン理論基礎 II  コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン	兼任	講師	トイ チヒロ 土井 智恵子 (八木澤 智恵子)	平成26年4月	<del>メディア・デザイン理論基礎 I</del>	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)
					兼任	講師	カリモト マキコ 川本 牧子	平成29年4月	メディア・デザイン理論基礎 I	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	講師	コックス、キャンシー	平成26年4月	メディア・デザイン理論基礎 II  メディア・デザイン演習基礎 I  メディア・デザイン演習基礎 II	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考				
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名					
兼任	講師	コックス, キャシー	平成26年4月	メディア・デザイン演習基礎 I	兼任	講師	トイ チエコ	平成26年4月	メディア・デザイン理論基礎 II	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加変更 (26)				
				メディア・デザイン演習基礎 II			上井 智恵子 (八木澤 智恵子)		メディア・デザイン演習基礎 I		平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)			
				メディア・デザイン演習基礎 II			カシマ		メディア・デザイン演習基礎 II					
							兼任		講師		中嶋 ハルコ (中島 治子)	平成28年4月	メディア・デザイン演習基礎 I	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (28)
							兼任		講師		コックス, キャシー	平成28年4月	メディア・デザイン演習基礎 II	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (28)
							<del>兼任</del>		<del>講師</del>		<del>コックス, キャシー</del>	<del>平成28年4月</del>	<del>メディア・デザイン演習基礎 II</del>	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
													コンピュータ音楽技法	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
													<del>Arts in English III</del>	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
													<del>Arts in English IV</del>	
													コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)
				Arts in English I										
				Arts in English II										
				Arts in English III										
				Arts in English IV										
				ピッチクラス集合論										
				シエンカー理論										
				現代音楽史										
				芸術理論研究 I										
				芸術理論研究 II										
兼任	講師	コバヤシ ハルコ 小林 晴子	平成26年4月	英語コミュニケーション					英語コミュニケーション [全学共通科目]	平成26年4月 受講希望者減少による授業 クラスの削除 (26)				
									英語学 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)				
兼任	講師	コバヤシ マサユキ 小林 正幸	平成26年4月	社会学										

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	コハヤシ リョウホ 小林 良穂	平成26年4月	コンピュータ音楽技法  音楽制作論  メディア・デザイン専門研究Ⅰ メディア・デザイン専門研究Ⅱ	兼任	講師	コックス, キャシー	平成28年4月	コンピュータ音楽技法  音楽プログラミング コンピュータ音楽	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	コマツサキ トシアキ 小松崎 利明	平成26年4月	政治学	兼任	教授	コハヤシ ユキオ 小林 幸夫	平成28年4月	政治学 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	コモリ ヲウスケ 小森 創介	平成26年4月	コミュニケーション論	兼任	准教授	サトウ ユキ 佐藤 由紀 (小島 由紀)	平成27年4月	コミュニケーション論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
兼任	講師	サイトウ ハルコ 齊藤 晴子	平成27年4月	博物館展示論	兼任	講師	フジムラ タクヤ 藤村 拓也	平成29年4月	博物館展示論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼任	講師	サイトウ ヤスリ 齋藤 泰則	平成27年4月	学校図書館メディアの構成 児童サービス論 情報サービス演習A 図書・図書館史						
兼任	講師	カモト ヨウコ 阪本 陽子	平成27年4月	社会教育の基礎  社会教育課題研究 現代社会と社会教育Ⅰ 現代社会と社会教育Ⅱ	兼任	助教	ムライ シンジ 村井 伸二	平成28年4月	社会教育の基礎 〔全学共通科目〕  社会教育計画 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	教授	カマラ カオリ 中村 香	平成28年4月	社会教育課題研究 現代社会と社会教育Ⅰ 現代社会と社会教育Ⅱ	兼任	教授	カマラ カオリ 中村 香	平成28年4月	社会教育課題研究 〔全学共通科目〕 <del>現代社会と社会教育Ⅰ</del> 〔全学共通科目〕 <del>現代社会と社会教育Ⅱ</del> 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)  平成27年4月 US科目(全学共通科目)が ニュー編改により科目削除 (27)
兼任	講師	サイ ヒロミ 笹井 宏益	平成27年4月	生涯学習概論	兼任	教授	カマラ カオリ 中村 香	平成28年4月	生涯学習概論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
兼任	講師	ササキ タツヒロ 佐々木 達博	平成28年4月	メディア・デザイン専門研究Ⅰ メディア・デザイン専門研究Ⅱ	兼任	講師	ササキ エリコ 杉崎 えり子	平成29年4月	メディア・デザイン専門研究Ⅰ メディア・デザイン専門研究Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ササキ ユウタ 佐々木 雄大	平成26年4月	哲学	兼任	准教授	アリケンタン 有源 傑 ジェラード	平成27年4月	哲学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	シミス ヲウ 清水 聡	平成27年4月	国際関係論						
兼任	講師	シムラ ミヨ 志村 三代子	平成27年4月	映像芸術論	兼任	講師	カミヤ マキコ 紙屋 牧子	平成27年4月	映像芸術論	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	シムラ ヲウイ 志村 雄逸	平成28年4月	メディア・デザイン専門研究 I メディア・デザイン専門研究 II						
兼任	講師	シロタ トシヒコ 代田 利彦 (荻原 利彦)	平成27年4月	科学技術社会論						
兼任	講師	スズキ 鈴木 よしひろ (鈴木 良廣)	平成28年4月	メディア・デザイン専門研究 I メディア・デザイン専門研究 II	兼任	講師	ババ カズキ 馬場 一幸	平成28年4月	<del>メディア・デザイン専門研究 I</del> メディア・デザイン専門研究 II  メディア・デザイン専門研究 I メディア・デザイン専門研究 II	平成28年4月 受講者数との関係による開講 クラス減に伴う担当者削除 (28) 平成28年4月 受講者数との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変更 (28) 平成29年4月 受講者数と開講クラスの増 に伴う科目担当者の追加 (29)
兼任	講師	セキ ハツキ 関 葉月	平成26年4月	メディア・デザイン演習基礎 I メディア・デザイン演習基礎 II						
兼任	講師	タカギ リュキ 高木 則幸	平成26年4月	MIDI音楽制作 コンピュータ音楽基礎 音楽プログラミング コンピュータ音楽 メディア・デザイン専門研究 I メディア・デザイン専門研究 II	兼任	講師	コバヤシ リョウホ 小林 良穂	平成28年4月	音楽プログラミング コンピュータ音楽	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	タケノチ カナメ 竹之内 要人	平成27年4月	メディア・デザイン・プロジェクトA メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトC メディア・デザイン・プロジェクトD アーツ・イン・コミュニティ	兼任	講師	ミヤシタ ヨウイチ 宮下 洋一	平成27年4月	<del>メディア・デザイン・プロジェクトA</del> メディア・デザイン・プロジェクトB <del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del> メディア・デザイン・プロジェクトD	平成27年4月 受講者数との関係による開講クラス減に伴う担当者削除(27) 平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27) 平成28年4月 受講者との関係による開講クラス編成の変更に伴う削除(28) 平成28年4月 受講者との関係による開講クラス改編に伴う担当者変更(28)
兼任	講師	タニタ タカヨ 谷田 多賀代	平成26年4月	英語 I 英語 II					<del>英語 I</del> 〔全学共通科目〕 <del>英語 II</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目削除(27)
兼任	講師	ツボスマ マリ 坪沼 真理 (高橋 真理)	平成28年4月	メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究	兼任	講師	ツボスマ マリ 坪沼 真理 (高橋 真理) ナガシマ 永嶋 さゆり	平成27年4月 平成28年4月	<del>WEBデザイン I</del> <del>WEBデザイン II</del> WEBデザイン I WEBデザイン II	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更(28)
兼任	講師	ナカムラ セツコ 中村 節子	平成27年4月	博物館情報・メディア論						
兼任	講師	ナンバ カズコ 難波 和子	平成27年4月	英語 III					<del>英語 III</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)カリキュラム改編により科目削除(27)
兼任	講師	ネギミ アキラ 根上 明	平成26年4月	ピアリーダー 環境教育ワークショップ I 環境教育ワークショップ II	兼任	准教授	ネギミ アキラ 根上 明	平成26年4月		平成26年4月 玉川大学工学部マネジメントサイエンス学科の専任教員(准教授)として新規採用(26) 平成27年4月 昇格による変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考											
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名												
兼任	講師	ナガリ ヨシヒコ 野澤 義彦	平成28年4月	メディア・デザイン研究 I メディア・デザイン研究 II 卒業プロジェクト演習 I 卒業プロジェクト演習 II 卒業研究					<del>メディア・デザイン研究 I</del> <del>メディア・デザイン研究 II</del>	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)											
兼任	講師	ハギ ユミコ 萩 裕美子	平成28年4月	栄養学																	
兼任	講師	ハシモト サトシ 橋本 哲	平成26年4月	解析学入門  統計学入門	兼任 准教授	ミキ ヒデオ 三木 秀夫	平成26年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	兼任 講師	ミヤカ ナギミ 宮永 望	平成27年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	兼任 講師	エシカズカ 江下 和章	平成26年4月	統計学入門 〔全学共通科目〕	兼任 准教授	コヤマ ユイロウ 小山 雄一郎	平成27年4月	統計学入門 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)  平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成26年4月	人文科学7科目「ミックス」(リーディング) 人文科学7科目「ミックス」(ライティング)	兼任 准教授	ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成29年4月		兼任 准教授	ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成29年4月		兼任 准教授	ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成29年4月	名著講読 (人文科学) 〔全学共通科目〕 名著講読 (社会科学) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 濱田英毅が教育学部教育学 科の専任教員(准教授)と して新規採用 (29)  平成29年4月 教育内容の充実を図るた め担当者変更 (29)				
兼任	講師	フジタ トモコ 藤田 智子	平成26年4月	情報科学入門  マルチメディア表現	兼任 講師	ミヨウカ ミチコ 若荷 美知子	平成28年4月	情報科学入門 〔全学共通科目〕	兼任 講師	タチノ タカシ 立野 貴之	平成29年4月	マルチメディア表現 〔全学共通科目〕	兼任 講師	タチノ タカシ 立野 貴之	平成29年4月	マルチメディア表現 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)  平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)				
兼任	講師	フジムラ サトミ 藤村 里美	平成27年4月	写真史																	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ホシ テツヤ 帆足 哲哉	平成26年4月	二年次セミナー—202 三年次セミナー—301  社会科学7科「ミックス」(リーディング) 社会科学7科「ミックス」(ライティング)	兼任	助教	ホシ テツヤ 帆足 哲哉	平成27年4月	二年次セミナー—201 [全学共通科目]  三年次セミナー—302 [全学共通科目]  <del>社会科学7科「ミックス」(リーディング)</del> [全学共通科目] <del>社会科学7科「ミックス」(ライティング)</del> [全学共通科目]  社会科学7科「ミックス」(リーディング) [全学共通科目] 社会科学7科「ミックス」(ライティング) [全学共通科目]  <del>名著講読(社会科学)</del> [全学共通科目]  ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)  平成26年4月 教育内容の充実を図る ため担当者変更(26)  平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)  平成28年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目追加 (28)  平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
兼任	講師	ミノ マサ 水野 真亜沙 (岡村 真亜沙)	平成26年4月	CG・映像メディア表現基礎  メディア・デザイン・プロジェクトA  メディア・デザイン・プロジェクトB  メディア・デザイン・プロジェクトC  メディア・デザイン・プロジェクトD	兼任	講師	ハバ カズキ 馬場 一幸	平成26年4月	CG・映像メディア表現基礎  <del>メディア・デザイン・プロジェクトA</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトB</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトC</del> <del>メディア・デザイン・プロジェクトD</del>	平成26年4月 水野真亜沙兼任講師の退職 に伴う担当者変更(26)  平成26年4月 水野真亜沙兼任講師の 退職に伴い削除。 各科目他に担当教員が 9名いるため支障はない。 (26)
兼任	講師	ツイ ナキ 三井 直樹 (三井 直樹)	平成26年4月	色彩学	兼任	准教授	カジマ ナエ 中島 千絵	平成28年4月	<del>グラフィックデザイン基礎</del> グラフィックデザイン基礎  グラフィックデザイン基礎	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加(27) 平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更(28) 平成29年4月 受講者数と開講クラスの増 に伴う科目担当者の追加 (29)
兼任	講師	ミツハ ケイスケ 三橋 圭介	平成27年4月	現代文明論	兼任	教授	ハシノ タクユキ 林 卓行	平成28年4月	<del>現代文明論</del> [全学共通科目] <del>現代文化論</del> [全学共通科目]  <del>現代文化論</del> [全学共通科目]	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョム改編により科目名変更 (27)  平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28) 平成29年4月 林卓行兼任教授の退職(平 成29年3月自己都合のため) に伴い変更(29)
					兼任	准教授	アリカントン 有源 傑ラード	平成29年4月	現代文化論 [全学共通科目]	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ミヤ ショウコ 宮田 聖子	平成26年4月	日本語学	兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	日本語学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	ミヤカ ノブミ 宮永 望	平成26年4月	数学入門					解析学入門 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ミヨウカ ミチコ 茗荷 美知子	平成26年4月	データ処理					情報科学入門 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
兼任	講師	ムラマツ フミヒコ 村松 文彦	平成27年4月	フラワーデザイン	兼任	講師	マツムラ シミ 松村 南	平成29年4月	フラワーデザイン	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	モリ タケシ 森 威功	平成26年4月	MIDI音楽制作  コンピュータ音楽基礎	兼任	講師	ヒラヤマ ハルカ 平山 晴花 (兼 晴花)	平成29年4月	<del>MIDI音楽制作</del> コンピュータ音楽基礎	平成29年4月 受講者数と開講クラスの減 に伴う科目担当者の削除 (29)
				音楽プログラミング  コンピュータ音楽	兼任	講師	ヒラヤマ ハルカ 平山 晴花 (兼 晴花)	平成29年4月	コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン <del>音楽プログラミング</del> <del>コンピュータ音楽</del>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29) 平成29年4月 受講者数と開講クラス の減に伴う科目担当者の 削除 (29)
兼任	講師	モロホシ マナミ 諸星 真名美	平成26年4月	メディア・デザイン演習基礎Ⅱ グラフィックデザインⅠ グラフィックデザインⅡ	兼任	講師	ナカジマ 中嶋 ハルコ	平成29年4月	メディア・デザイン演習基礎Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	モンテン ソノコ 門田 園子	平成27年4月	国際日本学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ヤギサキ ケイスケ 八木澤 桂介	平成26年4月	MIDI音楽制作 コンピュータ音楽基礎  音楽プログラミング コンピュータ音楽 メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ					コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン      卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)      平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (29)
兼任	講師	ヤマウチ テツヤ 山内 哲也	平成27年4月	映像メディア表現Ⅱ メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ 卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ メディア・デザイン専門研究Ⅰ メディア・デザイン専門研究Ⅱ  卒業研究			オオヤマ マリ 大山 麻里	平成28年4月	メディア・デザイン専門研究Ⅱ	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)      平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変更 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
兼任	講師	ヤマグチ 山口 アンナ	平成26年4月	ネットワーク入門						
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 裕美 (山口 裕美子)	平成27年4月	複合領域研究201	兼任	講師	アリカ アツシ 有川 淳	平成27年4月	複合領域研究201 〔金学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ヨシカ マコト 吉川 真	平成27年4月	宇宙科学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ヨシタ ケイ 吉田 敬	平成26年4月	ロジック	兼任	准教授	ハヤシ ダイゴ 林 大悟	平成27年4月	ロジック 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
兼任	講師	ヨシタ ミツ 吉武 光雄	平成26年4月	倫理学						
兼任	講師	ワタナベ エリコ 渡辺 恵理子	平成27年4月	タイポグラフィ基礎演習 デジタルタイポグラフィ  メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ 卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ 卒業研究	兼任	講師	アオキ、ジュニヤ (青木 順也)	平成28年4月	デジタルタイポグラフィ  デジタルタイポグラフィ	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28) 平成29年4月 受講者数と開講クラスの増 に伴う科目担当者の追加 (29)
					兼任	教授	シュ コウトウ 朱 浩東	平成26年4月	<del>中国語 101</del> 〔全学共通科目〕 <del>中国語 102</del> 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目 (全学共通科目) カリキュラム改編により科目 追加 (26)
					兼任	講師	ゴ チュウミツ 呉 仲密	平成27年4月	中国語 101 〔全学共通科目〕 中国語 102 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	教授	トミカ ジュンイチ 富永 順一	平成27年4月	自然科学Iが「ミクス」(リーディング) 〔全学共通科目〕 自然科学IIが「ミクス」(ライティング) 〔全学共通科目〕 情報メディアの活用 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成27年4月 堀田龍也教授(兼任)の退職 に伴う担当者変更 (26)
					兼任	准教授	シキ ヒデオ 三木 秀夫	平成26年4月	<del>解析学入門</del> 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教員の退職に伴う担当者変更 (26)
					兼任	講師	ミヤカ ノブミ 宮永 望	平成27年4月	解析学入門 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	講師	イケガ ユミ 池田 佑美	平成26年4月	化学入門 〔全学共通科目〕  環境科学 〔全学共通科目〕	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>カサハラ マコト</del> (59歳)	<del>平成26年4月</del>	<del>スペイン語 101</del> [全学共通科目]	平成26年4月 US科目(全学共通科目) カリキュラム改編により科目 追加(26)
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>カサハラ マコト</del> (59歳)	<del>平成26年4月</del>	<del>スペイン語 102</del> [全学共通科目]	
					兼任	講師	タベ 田邊 まどか	平成29年4月	スペイン語 101 [全学共通科目] スペイン語 102 [全学共通科目]	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	講師	カサハラ マコト 草川 誠	平成26年4月	マスメディアと社会 [全学共通科目]	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)
					兼任	講師	モリツギ ヨシト 望月 義人	平成27年4月	マスメディアと社会 [全学共通科目]	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	教授	カニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 [全学共通科目]	平成28年4月 US科目(全学共通科目)カ リキュラム改編により科目追加 (28)
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>コイズミ ヨシカズ</del> 小泉 嘉一	<del>平成26年4月</del>	<del>環境科学</del> [全学共通科目]	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)
					兼任	講師	イカダ ユミ 池田 佑美	平成29年4月	環境科学 [全学共通科目]	
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>サシキ イコ</del> 三宮 郁子 (池上 郁子)	<del>平成26年4月</del>	<del>英語学</del> [全学共通科目]	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(26)
					兼任	講師	コハヤシ ハルコ 小林 晴子	平成29年4月	英語学 [全学共通科目]	
					兼任	講師	シズミ ヒガシ 清水 東	平成26年4月	メディア・デザイン理論基礎Ⅰ	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加変更(26)
					兼任	講師	ヒシイ ヒデカズ 泉水 英計	平成26年4月	文化人類学 [全学共通科目]	平成26年4月 實川真理子教授(兼任)の 退職に伴う担当者変更 (26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	トイ チエコ 土井 智恵子 (八木澤 智恵子)	平成26年4月	<del>メディア・デザイン理論基礎Ⅰ</del>	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26)
					兼任	講師	カリモト マキコ 川本 牧子	平成29年4月	メディア・デザイン理論基礎Ⅰ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ナカジマ 中嶋 ハルコ (中島 治子)	平成28年4月	<del>メディア・デザイン演習基礎Ⅰ</del> メディア・デザイン演習基礎Ⅰ	平成26年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (26) 平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	コックス, キャンー	平成28年4月	<del>メディア・デザイン演習基礎Ⅱ</del> メディア・デザイン演習基礎Ⅱ	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (28)
									コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)
									<del>コンピュータ音楽制作論</del> <del>サウンドデザイン</del>	平成29年4月 受講者数と開講クラスの 減に伴う科目担当者の 削除 (29)
					兼任	講師	ハバハ カズユキ 馬場 一幸	平成26年4月	CG・映像メディア表現基礎 メディア・デザイン専門研究Ⅱ	平成26年4月 水野真亜沙兼任講師の退職 に伴う担当者変更 (26) 平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変 更 (28)
					兼任	講師	ミザワリ ヨシオミ 宮澤 義臣	平成26年4月	ドイツ語 101 〔全学共通科目〕 ドイツ語 102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目 (全学共通科目) カリキュラム改編により科目 追加 (26)
					兼任	講師	メグロ 目黒 ゆりえ (花川 ゆりえ)	平成26年4月	フランス語 101 〔全学共通科目〕 フランス語 102 〔全学共通科目〕	平成26年4月 US科目 (全学共通科目) カリキュラム改編により科目 追加 (26)
					兼任	教授	アオキ アツオ 青木 敦男	平成27年4月	ことばと文化 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	教授	オオニシ タマエ 大西 珠枝	平成27年4月	文化立国論	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 文化政策・行政が専門の担 当者に変更 (27)
					兼任	教授	サクマ ヒロユキ 佐久間 裕之	平成27年4月	全人教育論 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
					兼担	教授	スズキ 鈴木 シルヴィ 平成27年4月	<del>平成27年4月</del>	<del>比較文化論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 菊池重雄教授（兼担）の役職変更に伴う担当者変更（27）
					兼担	教授	モリ ヨシカズ 森 良和 平成28年4月	<del>平成28年4月</del>	<del>比較文化論</del> 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（28）
					兼任	講師	タナベ 田邊 まどか 平成29年4月	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（29）
					兼担	教授	ヒダ エイ 樋田 栄揮 平成27年4月	平成27年4月	マクロ脳科学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）
					兼担	准教授	ゴツタルド、マルコ 平成27年4月	平成27年4月	宗教学 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）
					兼担	准教授	コヤマ ユイロウ 小山 雄一郎 平成27年4月	平成27年4月	統計学入門 〔全学共通科目〕  フィールドワークA 〔全学共通科目〕 フィールドワークB 〔全学共通科目〕 フィールドワークC 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）  平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（29）
					兼担	准教授	ハシ ダイゴ 林 大悟 平成27年4月	平成27年4月	ロジック 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（27）
					兼担	助教	オカダ 岡田 トリシズネ (88?), (1924-1994) 平成27年4月	<del>平成27年4月</del>	<del>ELF 101</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 ELF専任教員へ担当者変更（27）
					兼担	助教	チャイクル、ラサミ 平成28年4月	平成28年4月	ELF 101 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（28）
					兼担	助教	ミリナー、ブレット 平成27年4月	<del>平成27年4月</del>	<del>ELF 202</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 ELF専任教員へ担当者変更（27）
					兼担	助教	チャイクル、ラサミ 平成28年4月	平成28年4月	ELF 202 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更（28）
					兼担	助教	ユダジ、ヨウホウ、ユシ 祐兼坊 由利 ジョーディー (祐兼坊 由利) 平成29年4月	平成29年4月	ELF 301 〔全学共通科目〕 <del>ELF 302</del> 〔全学共通科目〕 ELF 302 〔全学共通科目〕	平成27年4月 ELF専任教員へ担当者変更（27）  平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更（29）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	助教	ムライ シン <sup>o</sup> 村井 伸二	平成27年4月	野外教育 〔全学共通科目〕 社会教育の基礎 〔全学共通科目〕 社会教育方法論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 村井伸二(助教)が准教授に昇格(29) 平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編による新規科目担 当者(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	准教授	ムライ シン <sup>o</sup> 村井 伸二	平成29年4月		
					兼任	講師	アリカ アツシ 有川 淳	平成27年4月	複合領域研究201 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	講師	オカヒ タクコ 大川 孝子	平成27年4月	学校経営と学校図書館 〔全学共通科目〕  学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に 伴う担当者変更(27) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(29)
					兼任	講師	カミヤ マキコ 紙屋 牧子	平成27年4月	映像芸術論	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)
					兼任	講師	キマタ アキコ 木全 晃子	平成27年4月	<del>社会教育計画</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 US科目(全学共通科目)が キョウ改編による新規科目担 当者(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	サカモト ヨコ 阪本 陽子	平成28年4月	社会教育計画 〔全学共通科目〕	
					兼任	助教	ムライ シン <sup>o</sup> 村井 伸二	平成28年4月	<del>社会教育方法論</del> 〔全学共通科目〕 社会教育方法論 〔全学共通科目〕	
					兼任	講師	クロス アカリ 黒須 朱莉	平成27年4月	<del>スポーツ史</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(28)
					兼任	講師	トミタ コウスケ 富田 幸祐	平成28年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	
					兼任	講師	ゴウ チュウミツ 呉 仲密	平成27年4月	中国語 101 〔全学共通科目〕 中国語 102 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>タワシ ヨスカ 立脇 洋介</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>人間関係論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	准教授	アリゲンタン 有源 傑ラード	平成29年4月	人間関係論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>カハラ ケイイチ 田原 健</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>タイポグラフィー基礎演習</del>	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者追加 (27)
					兼任	講師	アオキ ジュニヤ (青木 順也)	平成29年4月	タイポグラフィー基礎演習	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ミヤジタ ヨイチ 宮下 洋一	平成27年4月	メディア・デザイン・プロジェクトB メディア・デザイン・プロジェクトD	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27) 平成28年4月 受講者との関係による開講 クラス改編に伴う担当者変 更 (28)
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>ムラカミ ヒデアキ 村上 秀明</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>社会体育論</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	教授	カワサキ トシキ 川崎 登志喜	平成29年4月	社会体育論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>モチヅキ ヨシト 望月 義人</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>マスメディアと社会</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	教授	ナカニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成28年4月 US科目 (全学共通科目) 科 キョム改編により科目追加 (28)
					兼任	講師	ヤマシタ ナオコ 山科 直子	平成27年4月	科学史 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>ヤマタ ナツキ 山田 夏樹</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>日本文学</del> 〔全学共通科目〕	平成27年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (27)
					兼任	教授	リタナベ マサヒコ 渡邊 正彦	平成26年4月	日本文学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					<del>兼任</del>	<del>講師</del>	<del>ヨネ シケリ 米谷 茂則</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕</del>	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更 (27)
					兼任	講師	オカキ タカ 大川 孝子	平成29年4月	学習指導と学校図書館 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)
					<del>兼任</del>	<del>准教授</del>	<del>マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)</del>	<del>平成27年4月</del>	<del>読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕</del>	平成27年4月 河西由美子准教授の退職に伴う担当者変更 (27)
					兼任	准教授	マツヤマ イワオ 松山 巖 (安藤 巖)	平成29年4月	読書と豊かな人間性 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため担当者変更 (29)
					兼任	教授	カニシゲル 中西 茂	平成28年4月	マスメディアと社会 〔全学共通科目〕	平成28年4月 US科目 (全学共通科目) 加 ネーム改編により科目追加 (28)
					兼任	教授	マツモトヒロブミ 松本 博文	平成28年4月	国際研究D 〔全学共通科目〕 国際研究E 〔全学共通科目〕 国際研究F 〔全学共通科目〕	平成28年4月 US科目 (全学共通科目) 加 ネーム改編により科目追加 (28)
					<del>兼任</del>	<del>教授</del>	<del>モリヨシカズ 森 良和</del>	<del>平成28年4月</del>	<del>比較文化論 〔全学共通科目〕</del>	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	タナベ 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					<del>兼任</del>	<del>助教</del>	<del>スズキ ジョウジ</del>	<del>平成28年4月</del>	<del>ELF 102 〔全学共通科目〕</del>	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	助教	スズキ ジョウジ ユシノヨウホウユウリ 祐兼坊 由利 (祐兼坊 由利)	平成29年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラ スを改編したことに伴う担 当者変更 (29)
					兼任	助教	スズキ シンヤ 鈴木 淳也	平成28年4月	健康スポーツ理論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					<del>兼任</del>	<del>助教</del>	<del>スズキ ミホ 鈴木 美穂 (増田 美穂)</del>	<del>平成28年4月</del>	<del>名著講読(人文科学) 〔全学共通科目〕</del>	平成28年4月 US科目 (全学共通科目) 加 ネーム改編により科目追加 (28)
					兼任	准教授	ハマダ ヒデアキ 濱田 英毅	平成29年4月	名著講読(人文科学) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	助教	チャイクル、ラサミ	平成28年4月	ELF 101 〔全学共通科目〕 ELF 102 〔全学共通科目〕 ELF 201 〔全学共通科目〕 ELF 202 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	アオキ ジュニヤ (青木 順也)	平成28年4月	タイポグラフィー基礎演習 デジタルタイポグラフィー	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29) 平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	アリヤマ ユミコ 有山 裕美子	平成28年4月	図書館サービス概論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	日本語学 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	イシデ ヤスオ 石出 靖雄	平成28年4月	<del>日本語表現 101</del> 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 101 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	カワタ ノブユキ 勝又 暢之	平成28年4月	環境教育 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	トビシマ タカフ 飛嶋 隆信	平成28年4月	芸術理論研究 I 芸術理論研究 II	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	トミタ コウスケ 富田 幸祐	平成28年4月	スポーツ史 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	ナガシマ 中嶋 ハルコ (中島 治子)	平成28年4月	メディア・デザイン演習基礎 I メディア・デザイン演習基礎 II	平成28年4月 教育体制の充実を図るため 担当者変更 (28) 平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ナガシマ 永嶋 さゆり	平成28年4月	WEBデザイン I WEBデザイン II	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	ヒナタ ヨシカス 日向 良和	平成28年4月	図書館情報技術論 〔全学共通科目〕 情報サービス論 〔全学共通科目〕 図書館情報資源特論 〔全学共通科目〕 図書館施設論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	講師	マスト ナオミ 舛本 直文	平成28年4月	オリンピック文化論 〔全学共通科目〕	平成28年4月 東京オリンピック開催に向け 科目追加 (28)
					兼任	講師	マツカガ ミツオ 松永 光雄	平成28年4月	法学 〔全学共通科目〕	平成28年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (28)
					兼任	教授	アミノ コウイチ 網野 公一	平成29年4月	音楽史 〔全学共通科目〕	平成29年4月 高須一兼任教授の退職(平成28年5月急逝のため)に伴い 変更 (29)
					兼任	教授	イシイ キョウコ 石井 恭子	平成29年4月	教育インターンシップA 〔全学共通科目〕 教育インターンシップB 〔全学共通科目〕 教育インターンシップC 〔全学共通科目〕 教育インターンシップD 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウム改編により科目追加 (29)
					兼任	教授	オカモト コウイチロウ 岡本 裕一朗	平成29年4月	人工知能と社会 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウム改編により科目追加 (29)
					兼任	教授	テルヤ 照屋 さゆり	平成29年4月	STEM入門(科学と社会) 〔全学共通科目〕 プレゼンテーションスキル 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウム改編により科目追加 (29)
					兼任	教授	ナンバ カツミ 難波 克己	平成29年4月	TAPファシリテーションI 〔全学共通科目〕 TAPファシリテーションII 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目(全学共通科目)が キョウム改編により科目追加 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼担	教授	ナカ イ エツコ 永井 悦子	平成29年4月	Japanese Studies Overseas A 〔全学共通科目〕 Japanese Studies Overseas B 〔全学共通科目〕 Japanese Studies Overseas C 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトA 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトB 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトC 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトD 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトE 〔全学共通科目〕 地域創生プロジェクトF 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目） カリキュラム改編により科目追加（29）
					兼担	准教授	ウノ ケイ 宇野 慶	平成29年4月	博物館資料論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）
					兼担	准教授	マツカワ マナブ 松川 儒	平成29年4月	玉川の教育 〔全学共通科目〕	平成29年4月 林卓行兼担教授の退職（平成29年3月自己都合のため）に伴い変更（29）
					兼担	准教授	タナカ モトコ 田中 素子	平成29年4月	日本学入門 〔全学共通科目〕 Japanology 〔全学共通科目〕 Japanese Pop Culture 〔全学共通科目〕 Modern Japanese History 〔全学共通科目〕 East Asian History 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目） カリキュラム改編により科目追加（29）
					兼担	准教授	ミヤザキ マユ 宮崎 真由	平成29年4月	市民社会と法 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目） カリキュラム改編により科目追加（29）
					兼担	准教授	リア, スティーブ	平成29年4月	Issues in Japanese Studies A 〔全学共通科目〕 Issues in Japanese Studies B 〔全学共通科目〕 Academic Communication 〔全学共通科目〕 Presentation Skills in English 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目（全学共通科目） カリキュラム改編により科目追加（29）
					兼担	助教	タカ シンタロウ 多和田 真太良	平成29年4月	演劇理論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更（29）

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	助教	ユウジ ヨリホ <sup>ウ</sup> ユウコ <small>祐兼坊 由利 ジュディー (祐兼坊 由利)</small>	平成29年4月	ELF 102 〔全学共通科目〕 ELF 201 〔全学共通科目〕 ELF 202 〔全学共通科目〕 ELF 302 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育体制の充実を図りクラスを改編したことに伴う担当者変更 (29)
					兼任	講師	アラ ヨシカズ <sup>ス</sup> 荒 一能	平成29年4月	民族学入門 〔全学共通科目〕	平成29年4月 US科目 (全学共通科目) 加 キョウ改編により科目追加 (29)
					兼任	講師	カワモト マキコ 川本 牧子	平成29年4月	メディア・デザイン理論基礎Ⅰ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	コウノ サキ 神野 紗希	平成29年4月	日本語表現 101 〔全学共通科目〕 日本語表現 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	スキ <sup>サ</sup> リ エリコ 杉崎 えり子	平成29年4月	メディア・デザイン専門研究Ⅰ メディア・デザイン専門研究Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	タチノ タカシ 立野 貴之	平成29年4月	マルチメディア表現 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	タナベ <sup>ハ</sup> 田邊 まどか	平成29年4月	比較文化論 〔全学共通科目〕 スペイン語 101 〔全学共通科目〕 スペイン語 102 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	ヒラヤマ ハルカ 平山 晴花 (兼 晴花)	平成29年4月	コンピュータ音楽基礎 コンピュータ音楽制作論 サウンドデザイン	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	フシムラ タクヤ 藤村 拓也	平成29年4月	博物館展示論 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)
					兼任	講師	マツムラ ミナミ 松村 南	平成29年4月	フラワーデザイン	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	ミヤギ ジュン 宮崎 淳	平成29年4月	メディア・デザイン研究Ⅰ メディア・デザイン研究Ⅱ 卒業プロジェクト演習Ⅰ 卒業プロジェクト演習Ⅱ	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)  平成29年4月 教育体制の充実を図るため 担当者追加 (29)
					兼任	講師	ヤチ コトエ 矢内 琴江	平成29年4月	社会科学7科目「ミックス」(リーディング) 〔全学共通科目〕 社会科学7科目「ミックス」(ライティング) 〔全学共通科目〕	平成29年4月 教育内容の充実を図るため 担当者変更 (29)

- (注) ・申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
7 名	4 名

(注) ・大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
6	3	0	1	10	8	1	0	1	10	8	1	0	1	10
( 6 )	( 3 )	( 0 )	( 1 )	( 10 )						[ +2 ]	[ Δ2 ]	[ ±0 ]	[ ±0 ]	[ ±0 ]

(注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（A））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （B））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし(26)				
2		該当なし(27)				
3		該当なし(28)				
4		該当なし(29)				

合計 (A)			後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|--|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし(26)				
2		該当なし(27)				
3		該当なし(28)				
4		該当なし(29)				

合計 (C)			後任補充状況の集計 (D)					
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|--|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当事項なし
--------

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。



6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項についての実施計画
設置計画履行状況調査時  (平成 27 年 2 月)	既設学部等(農学部生物環境システム学科、工学部ソフトウェアサイエンス学科、マネジメントサイエンス学科)の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見  <生物環境システム学科> 農学部生物環境システム学科は平成 27 年度より入学定員の見直しを図り、60 人から 70 人に増やした。入学定員超過を是正し、70 人という定員を確保することを目標に入試判定会議において各年度の手續率や辞退率を考慮したうえで合格者を決定した。しかしながら、予想以上に辞退率が低かったため、平成 27 年度の入学定員超過率は 1.20 となった。年度によって手続きの増減により入学定員超過率が 1.30 を超えることもあったため、平成 24 年度から平成 27 年度までの 4 年間の平均入学定員超過率は 1.32 となってしまった。今後も学則に定める入学定員を遵守するよう、継続して入学定員超過の是正に努める。(27)	該当なし
		<ソフトウェアサイエンス学科> 平成 26 年度の合格者は 357 人、平成 27 年度の合格者は 309 人で 48 人減らしている。しかしながら、平成 24 年度から平成 27 年度までの 4 年間の入学定員超過率は 1.34 となってしまった。 入学定員超過の事由が、合格者の歩留まり率の読み違いによるものであることから、入試判定会議の運営について、学部長を中心とする責任体制の明確化を図るとともに、今後においては、入試担当教職員による最近の歩留まり状況等の詳細な分析のもとに、合格者数の確定を行うことにより、入学定員に応じた適正な受入れに努めることとする。 そのうえで、設置圏周辺地域における類似学部・学科の受験者動向や近接大学の志願者状況等に関する調査・分析を実施したうえで、ソフトウェアサイエンス学科における収容定員増についての検討を行うこととする。(27)	該当なし
		<マネジメントサイエンス学科> マネジメントサイエンス学科の一般入試(センター利用入試含む)における合格者の歩留まり率は例年 25%程度であったが、今年は 45.3%と予想を大きく上回った。その結果、平成 24 年度から平成 27 年度までの 4 年間の入学定員超過率は 1.47 となってしまった。 入学定員超過の事由が、合格者の歩留まり率の読み違いによるものであることから、入試判定会議の運営について、学部長を中心とする責任体制の明確化を図るとともに、今後においては、入試担当教職員による最近の歩留まり状況等の詳細な分析のもとに、合格者数の確定を行うことにより、入学定員に応じた適正な受入れに努めることとする。 そのうえで、設置圏周辺地域における類似学部・学科の受験者動向や近接大学の志願者状況等に関する調査・分析を実施したうえで、マネジメントサイエンス学科における収容定員増についての検討を行うこととする。(27)	該当なし

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項についての実 実施 計画
設置計画履行状況 調 査 時  (平成 28 年 2 月)	既設学部等(農学部生 物環境システム学科、 工学部ソフトウェア サイエンス学科、マネ ジメントサイエンス 学科)の入学定員超過 の改善に努めること。	<生物環境システム学科> 入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 70 人を確保することを目標に入試判定会議におい てこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を 決定した。しかしながら、手続率は 29.9%と昨年よ り上昇し、辞退率は過去 4 年間の平均辞退率 19.1% を下回る 13.0%にとどまった。その結果、入学率は 26.0%となり、平成 25 年度から平成 28 年度までの 平均入学定員超過率は 1.28 となった。 農学部は抜本的な見直しを図り、平成 29 年度よ り新学科を設置する予定である。これに伴い、農学 部の入学定員は 285 人から 305 人に増やす見込みで ある。なお、農学部の改組により、生物環境システ ム学科は平成 29 年 4 月 1 日より学生募集を停止す る予定である。平成 29 年 4 月開設の新学科におい て、定員管理の適正化を図り、入学定員超過率が 1.0 になるようニーズや他大学の状況をさらに細か く収集し、手続率、辞退率を厳しく分析することと する。(28)	該当なし
		<ソフトウェアサイエンス学科> 入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 60 人を確保することを目標に入試判定会議におい てこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を 決定した。具体的には、平成 28 年度の合格者は昨 年度から 103 人減らしている。しかしながら、予想 以上に辞退率が低い状況となってしまった。その結 果平成 28 年度の入学者は入学定員より 19 名多く、 入学定員超過率は 1.31 となり、平成 25 年度から平 成 28 年度までの平均入学定員超過率は 1.36 とな った。今年度は入試判定会議において入試結果を分析 したうえで、受験者に対する合格率をさらに低く設 定し、入学定員超過率が 1.0 となるよう是正に努め る。(28)	該当なし
		<マネジメントサイエンス学科> 入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 60 人を確保することを目標に入試判定会議におい てこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を 決定した。具体的には、平成 28 年度の合格者は昨 年度から 124 人減らしている。しかしながら、予想 以上に辞退率が低い状況となってしまった。その結 果平成 28 年度の入学者は入学定員より 15 名多く、 入学定員超過率は 1.25 となり、平成 25 年度から平 成 28 年度までの平均入学定員超過率は 1.50 とな った。今年度は入試判定会議において入試結果を分析 したうえで、受験者に対する合格率をさらに低く設 定し、入学定員超過率が 1.0 となるよう是正に努め る。(28)	該当なし

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項についての実 実施 計画
設置計画履行状況 調 査 時  (平成 29 年 2 月)	同一設置者が設置する既設学部等(工学部ソフトウェアサイエンス学科、マネジメントサイエンス学科)の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	<p>&lt;ソフトウェアサイエンス学科&gt;</p> <p>平成 28 年度の入試結果を踏まえ、入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 60 人を確保することを目標に入試判定会議においてこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を決定した。具体的には、手続率が 25%程度、辞退率が 14%程度で推移していることから、今年度も同程度と予測し、合格者を平成 28 年度と比較して 50 人減らした。</p> <p>しかしながら、今年度は手続率が 28.6%と高く、また辞退率が 5%と低かったため、入学者が入学定員よりも 17 人多い結果となった。</p> <p>今年度も引き続き入試判定会議において入試結果を分析し、当面は入学定員超過率が文部科学省の示す基準を下回ることを目標とし是正に努める。(29)</p>	該当なし
			<p>&lt;マネジメントサイエンス学科&gt;</p> <p>平成 28 年度の入試結果を踏まえ、入学定員超過を是正すること、ならびに入学定員 60 人を確保することを目標に入試判定会議においてこれまでの入試結果を考慮したうえで合格者を決定した。</p> <p>具体的には、手続率が 28%程度で推移していることから、今年度も同程度と予測し、合格者を平成 28 年度と比較して 38 人減らした。</p> <p>しかしながら、今年度は手続率が 35.9%と高かったため、入学者が入学定員よりも 13 人多い結果となった。</p> <p>今年度も引き続き入試判定会議において入試結果を分析し、当面は入学定員超過率が文部科学省の示す基準を下回ることを目標とし是正に努める。(29)</p>	該当なし

- (注)
- ・「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される 全ての報告書に記入してください。
  - ・該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常 2 月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）



## 7 その他全般的事項

<芸術学部 メディア・デザイン学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>記入例)</p> <p>① 修了要件単位数 124単位 必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位</p> <p>② 施設・設備</p> <p>a 講義室〇室 (〇㎡)</p> <p>b 自習室〇室 (〇㎡)</p> <p>c 図書〇〇冊</p> <p>該当なし</p>	<p>① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対照表」参照)</p> <p>② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。</p>

- (注) ・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
・設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>&lt;玉川大学FD委員会規程を転載&gt;</p> <p>(目的)</p> <p>第1条 玉川大学(以下「本大学」という。)教員の、教育研究活動の向上・能力開発に関して恒常的に検討を行い、その質的充実を図ることを目的として、大学FD(ファカルティ・ディベロップメント)(以下「FD」という。)委員会(以下「本委員会」という。)を置く。</p> <p>(組織)</p> <p>第2条 本委員会は、委員長、委員、事務担当をもって構成する。</p> <p>2 前項の委員長は教学部長とする。</p> <p>3 委員長及び委員等は、毎年度当初、学長がこれを委嘱する。</p> <p>4 委員長が必要と認めたときは副委員長を置くことができる。</p> <p>5 本委員会には学部ごとの部会を設けることができる。</p> <p>6 前項による部会は、各学部ごとに設け、部会のまとめ役及び委員は学部長が選任する。</p> <p>(任期)</p> <p>第3条 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。</p> <p>(運営)</p> <p>第4条 本委員会は、委員長が召集・開会し、議長となる。</p> <p>2 委員長が必要と認めた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。</p> <p>(審議事項)</p> <p>第5条 本委員会は、次の事項を審議する。</p> <p>(1) 教育研究活動改善の方策に関する事項</p> <p>(2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項</p> <p>(3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項</p> <p>(4) FDに関する教員への各種コンサルティングに関する事項</p> <p>(5) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行</p> <p>(6) 部会からの報告・審議に関する事項</p> <p>(7) その他FDに関連する事項</p>
--

(部会)

第6条 各部会は、本委員会に検討・実施事項を報告しなければならない。

(答申)

第7条 委員長は、本委員会の審議結果を学長に答申しなければならない。

(実施事項の決定)

第8条 前条の答申内容の実施については、大学部長会の議を経て学長が決定する。

(実施事項の運用)

第9条 前条により決定した実施事項に関する実際の運用に関しては、教務委員会及び教育研究活動等点検調査委員会との調整を図りながら検討、実施するものとする。

(事務主管)

第10条 本委員会に係る事務主管は、教学部教育学修支援課とする。

## b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

大学FD委員会は年間5回開催した。平成28年度は、4月、6月、9月、11月、3月にそれぞれ開催し、委員長1名、委員11名、事務担当5名が参加し審議した。委員会開催の他、授業改善のための学生による授業評価アンケート（ユニバーシティ・スタンダード科目）、ピア・レビュー（全教職員を対象にした授業参観）、第三者によるシラバス確認、FD研修（新任教員研修会、ティーチング・ポートフォリオ導入に向けた研修会、アクティブ・ラーニングに関する研修会、ルーブリック指標による評価に関する研修会、非常勤教員を対象とした研修）の開催、外部のFD研修への教職員派遣、FDerの養成、FD活動報告書作成・公表などの多岐にわたる活動を大学全体で積極的に推進した。

## c 委員会の審議事項等

大学FD委員会においては以下の事項を審議する。

- (1) 教育研究活動改善の方策に関する事項
- (2) 初任者及び現任者の研修計画の立案・実施に関する事項
- (3) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項
- (4) FDに関する教員への各種コンサルティングに関する事項
- (5) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行
- (6) 部会からの報告・審議に関する事項
- (7) その他FDに関連する事項

## ② 実施状況

### a 実施内容

記入例)

- ・ 授業方法について研究会
  - ・ 教員相互の授業参観
  - ・ 新任教員のための研修会 等
- (1) FD講演会
  - (2) 学生による授業評価アンケート
  - (3) 教員研修会
  - (4) 学外セミナー等への教員派遣

### b 実施方法

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

#### (1) FD講演会

学部として10月に「ハラスメント研修会」を実施した。本学園のハラスメント防止委員会委員が学部の全教員を対象として「ハラスメントのない大学に—ハラスメントの防止に向けて—」と題し解説を行った。なお非常勤講師に対しては別途研修で使用した冊子を全員に配付した。

#### (2) 学生による授業評価アンケート

2回（7月、2月）、学科で開講されている全ての授業（専門科目）について実施した。個々の科目に関するデータおよび統計的データの全てを大学共通のネットワークシステム Blackboard を通じて学部内の全学生および学部内の全教員に公開した。

#### (3) 教員研修会

教育目標の達成に専任・非常勤が一体となって取り組むことを目的に「芸術学部全体会」を学部全体で専任36名と非常勤講師が参加し実施した。教育再生課題や学校の方針を理解し、学部の養成人材像実現のために必要な基礎情報や重点施策についてレクチャーを行った後、各学科に分かれて授業運営等の実施面についての打ち合わせと意見交換会を行い、チーム学校としての体制を確認した。

#### (4) 学外セミナーへの教員派遣

学外機関・団体が主催する研修会に教員を派遣した。5月の「全国私立大学教職課程協会研究大会」8月の「玉川学園・追手門学院共同研修会」、3月「三方良しと、デザイン思考」に教員を派遣した。派遣者は研修受講後、

学科内での情報の還元を行った。

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

芸術学部FD委員会では、学生による授業評価アンケートのデータを分析し、今後のFD活動の方向性を考える手がかりとしている。また、各科目担当者はそれぞれのアンケート結果を参照し、授業の内容と芸術学部全体会で提示された養成する人材像との妥当性について点検している。また、専門科目の担当者が授業概要と授業成果をまとめた授業成果報告書を作成し、専任・非常勤教員に配付した。全ての教員が専門科目の概要を把握することによって、今後より緊密な連携を図っていく。

### ② 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

#### a 実施の有無及び実施時期

#### b 教員や学生への公開状況、方法等

学科で開講されている全ての授業（専門科目）について、春学期は7月に、秋学期は2月に選択式および記述式で実施した。個々の科目に関するデータおよび統計的データの全てをBlackboardを通じて学部内の全学生及び学部内の全教員に公開している。また個々の科目の統計的データについては冊子にまとめ一般の閲覧に供することを検討している。さらに各専門科目の担当者は授業概要と授業成果をまとめた授業成果報告書を作成している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

芸術学部メディア・デザイン学科では、芸術的な感性のもと、メディアアートとデザインの分野における知識とデジタル技術を活かし、日本の文化産業の発展に貢献できる職業人の養成を目指した教育を、設置計画通り、平成26年4月より実施している。

この人材養成の目的を達成するために、メディアアートとデザインに関する幅広い知識を体系的に学び、デジタル時代における芸術の役割を理解し、自ら課題を発見し、それを解決できる力や我が国の文化芸術に興味と関心を持ち、多様な価値観と共生できる力を修得させるとともに、メディアアートとデザイン分野における応用力や表現力、創造力を身につけさせることを目指した教育課程のもと、設置計画通り、授業科目を開設している。

また、設置計画の通り、各学期に履修登録できる単位数の上限を原則16単位と定め、単位制度の実質化を図っている。特に時間割において、授業と授業との間に空き時間を設定し予習・復習の時間を確保できるように工夫している。

このように、設置計画通りに平成26年4月より教育活動を展開している。

実際の取組の達成状況は以下の通りである。

##### 1. 教育課程

・教育課程の編成の基本方針・考え方に基づいて、設置計画の通り、授業科目を開設した。ただし、全学共通のユニバーシティ・スタンダード科目群においては、教育の充実を図ることから開設科目の追加、名称変更、配当年度変更を行った。同じく専門科目群においては、ユニバーシティ・スタンダード科目群の開設科目追加に伴う開設科目の削除を行った。

##### 2. 教員組織

・教員組織の編成の考え方に基づいて、設置計画の通り、専任教員を配置した。

##### 3. 教育方法および履修指導

・主体的な学生の学びと、充実した授業展開を目指した履修科目登録上限の16単位設定、学習の質を評価するGPA制度の導入、履修ガイダンスの開催など、設置計画通りに実施している。

##### 4. 施設・設備

・教育・研究活動に必要な施設・設備は、設置計画通りに整備した。なお、学生の主体的な学びを促進させるために「大学教育棟 2014」を建設し、平成27年4月より使用を開始した。「大学教育棟 2014」は、図書館、講義室、研究室、大学事務室をはじめとする学修支援の機能を集約した複合施設で、ラーニング・コモンズにより学生が主体的に学修できる空間を多く配置している。また隣接して食堂棟を設置している。さらに、国際共通語としての英語の学修をより充実させるために「ELF Study Hall 2015」を建設し平成28年4月より使用を開始した。「ELF Study Hall 2015」は、少人数クラスやグループ学修に適した教室、学生の主体的な学びを促すアクティブ・ラーニング・ゾーン、セルフ・ラーニング・ゾーン、ラウンジなどを配置している。

##### 5. 学生の受入れ

・計画した入学者選抜方法に基づいて、募集、試験、選抜を行い、定員を充足する学生を受け入れた。

##### 6. 情報の公表

・設置計画の通り、人材養成等教育研究に係る目的、教育課程、入学や学習機会に関する情報などを大学案内の冊子やホームページに掲載し、広く周知を図るよう努めている。

## ② 自己点検・評価報告書

自己点検・評価報告書の内容として、以下の項目に関する点検、評価、改善計画を記載している。その計画をもとに改善を図り、その上で改めて点検、評価を行い、さらなる改善を行うといったPDCAサイクルのもと、毎年、教育研究活動等点検調査委員会を中心に自己点検・評価活動を行っている。

1. 理念・目的
  - ・大学・学部の理念・目的・教育目標の適切性を定期的に検証するとともに、それらを教職員および学生に周知し、広く社会に公表する。
2. 教育研究組織
  - ・教育研究組織の適切性について、理念・目的に照らして定期的に検証する。
3. 教員・教員組織
  - ・求める教員像および教員組織の編成方針の明確性、教育課程に相応しい教員組織の整備状況、教員の募集・採用・昇格が適切に行われていること等を検証する。また、教員の資質向上を図るための方策の適切性を検証する。
4. 教育内容・方法・成果
  - ・教育目標に基づき学位授与方針および教育課程の編成・実施方針を明示し、教職員および学生に周知し、広く社会に公表する。また、教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証する。
  - ・教育課程の編成・実施方針に基づき授業科目を適切に開設し教育課程を体系的に編成しているか、また、各課程に相応しい教育内容を提供しているかを検証する。
  - ・教育方法および学習指導の適切性、シラバスに基づき授業が展開されているか、成績評価と単位認定の適切性を検証する。また、教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつける。
  - ・教育目標に沿った成果が上がっているか、また、学位授与（卒業認定）は適切に行われているかを検証する。
5. 学生の受け入れ
  - ・学生の受け入れ方針を明示し、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行い、定期的に検証する。
  - ・適切な定員を設定し、入学者を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理する。
6. 学生支援
  - ・学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう学生支援に関する方針を明確に定め、学生への修学支援、生活支援、および進路支援が適切に行われているかを検証する。
7. 教育研究等環境
  - ・教育研究等環境の整備に関する方針を明確に定め、十分な校地・校舎および施設・設備を整備し、図書館、学術情報サービスが十分に機能しているかを検証する。
  - ・教育研究等を支援する環境や条件が適切に整備されているかを検証する。
  - ・研究倫理を遵守するために必要な措置がとられているかを検証する。
8. 社会連携・社会貢献
  - ・社会との連携・協力に関する方針を定め、教育研究の成果を適切に社会へ還元しているかを検証する。
9. 管理運営・財務
  - ・大学の理念・目的の実現に向けて、管理運営方針を明確に定め、明文化された規程に基づき管理運営が行われているかを検証する。
  - ・大学業務を支援する事務組織が設置され、十分に機能しているか、また、事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているかを検証する。
  - ・教育研究を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立し、予算編成及び予算執行を適切に行っているかを検証する。
10. 内部質保証
  - ・大学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たしているか、また、内部質保証に関するシステムを整備し適切に機能させているかを検証する。

### a 公表（予定）時期

記入例)

・平成28年5月1日 公表

・平成18年3月に「2005自己点検・評価報告書」を、平成23年4月に「2010自己点検・評価報告書」を作成し、本学ホームページに掲載し公表した。

### b 公表方法

記入例)

・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布

・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定）

・「2010自己点検・評価報告書」の刊行及び本学ホームページにより公表した。

### ③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成28年度に評価機関(〇〇〇〇〇〇)の評価を受けるべく、学内で検討中
- ・平成23年度に認証評価機関(公益財団法人大学基準協会)の認証評価を受け、平成24年3月に適合と認定されている。次回の認証評価は平成30年度に受審する計画である。
- ・また、大学院教育学研究科教職専攻(専門職学位課程)は平成27年度に認証評価機関(一般財団法人教員養成評価機構)の教職大学院認証評価を受け、平成22年度に続き、2期目の適格認定を受けた。次回の認証評価は平成32年度に受審する計画である。

- (注) ・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )
- b 公表時期(未公表の場合は予定時期) ( 昨年までの報告書は既に公表しているが、今回の報告書については平成29年6月30日に公表予定。)